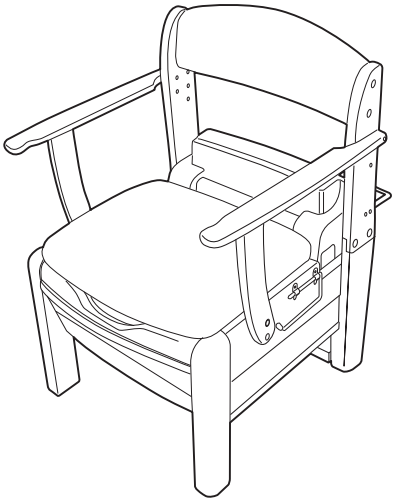
Richell

# ポータブルトイレきらく
# S型　リモコンスタンド付
# SJ型　リモコンスタンド付

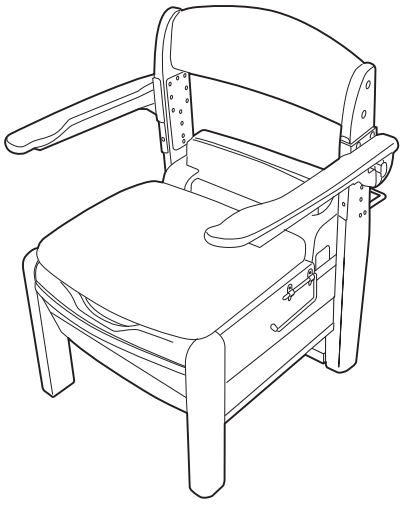
## 取扱説明書

このたびは、リッチェル製品をお買い上げいただきありがとうございます。
**ご使用の前に、必ずこの「取扱説明書」と「保証書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。**
本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組みなどをわかりやすくするため、現物とは多少異なることがあります。本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書も併せてお渡しください。
（裏表紙に保証書が添付されています。）

ポータブルトイレきらく
S型 リモコンスタンド付



ポータブルトイレきらく
SJ型 リモコンスタンド付



**保証書付**

## もくじ　ページ


必ず守る
安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・ 1～ 3

使用方法
各部の名前と同梱部品内容・・・・・・・・ 4～ 7
ご使用になる前に・・・・・・・・・・・・ 8～17
使い方・・・・・・・・・・・・・・・・・・18～22
凍結防止について・・・・・・・・・・・・・23

その他
お手入れ・・・・・・・・・・・・・・・・・24～26
点検のお願い（定期点検のおすすめ）・・27
故障かな？と思ったら・・・・・・・・・・28～29
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
保証基準・保証書・・・・・・・・・・・・・31

# 安全上のご注意（必ずお守りください）

○記号の説明
この取扱説明書は、製品を安全に使用していただくために特に守っていただきたいことについて次のマークで表示しています。各マークの意味を十分理解されたうえで使用していただきますようお願いいたします。

○この表示を無視して、誤った使い方をしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

| | |
|---|---|
| ⚠ 警　告 | 取扱いを誤った場合、死亡または重大な傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。 |
| ⚠ 注　意 | 取扱いを誤った場合、軽度の傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。 |

| | |
|---|---|
| ⃠ は、してはいけない「**禁止**」の内容です。 | ⃠ 一般的な禁止　水場での使用禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止　分解禁止 |
| ● は、必ず実行していただく「**強制**」の内容です。 | ❗ 必ず行う　アース線接続　電源プラグを抜く |

## ⚠ 警 告

分解禁止

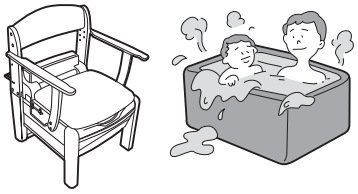
### 分解・修理・改造はしない

修理技術者以外の人は分解したり、修理したりしないでください。火災・感電・ケガの原因となります。
修理はお買い上げの販売店に相談してください。

水場での使用禁止

### 浴室・シャワー室など湿気の多い場所に設置しない

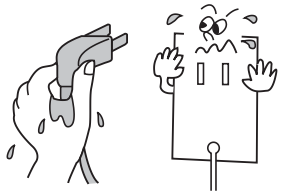
感電・火災の原因となります。



ぬれ手禁　止

### ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

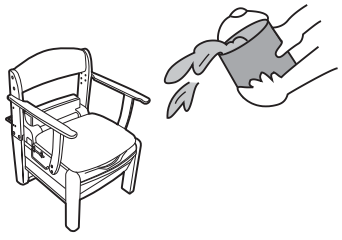
感電やケガをするおそれがあります。



水ぬれ禁　止

### 便座本体・電源プラグに汚水や水をかけない

感電・火災の原因となります。

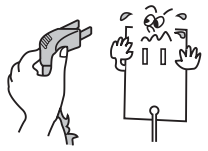


# ⚠ 警告

禁　止

### 電源コードが痛んでいたら使用しない

電源コードや電源プラグが痛んでいたり、コンセントの差し込みが緩かったりするときは使用しないでください。また、電源コードを破損するようなことはしないでください。感電・ショート・発火の原因となります。



### 汚水受けを手前に引き出した状態で便座を下ろしたり、座ったりしない

ケガや破損の原因となります。

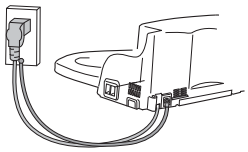
### 体重が100kg以上の方は使用しない

### 呼出しブザーを緊急用として使用しない

アース線
接　続

### アースを確実に取り付ける

アース工事がされていないと故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
コンセントにアース端子がない場合には、必ずお買い上げの販売店または電気工事店に相談してください。



必ず行う

### 低温やけどに注意する

乳幼児や自分で温度調節できない方、皮フ感覚の弱い方などが使用されるときは特に注意してください。

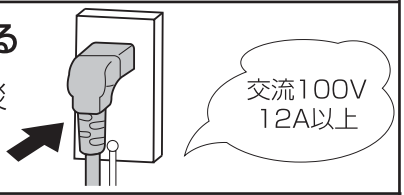
### 立ち座りの際など、使用者自身が身体の安定を十分に保てない場合は、介助者が付き添いのうえ使用する

### 座面や肘掛けの上に立たない
### 移乗の際、肘掛けや背もたれを手すりがわりにしない

転倒やケガの原因となります。

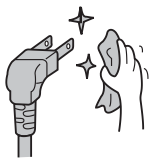
### 電源は、交流100Vのコンセントを使用する

交流200V・船舶などの電源で使うと、感電・火災の原因となります。



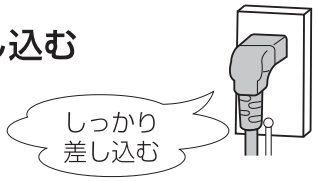

### 電源プラグはきれいにする

電源プラグの刃および刃の取付け面にホコリがついている場合は定期的によくふいてください。火災の原因となります。



### 電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む

感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。



# 安全上のご注意（必ずお守りください）

## ⚠注意

### 禁止

**薬品でふいたり、かけたりしない**

シンナー・ベンジン・洗剤（トイレ用、浴室用）
トイレ用おそうじティッシュ・薬品でふいたり、
殺虫剤・芳香剤・消臭剤をかけたりしないでください。
便座などがひび割れし、ケガの原因となります。また、
体がかぶれるおそれがあります。

**給水ホースに力を加えたり、折り曲げたりしない**

水漏れの原因となります。

### 必ず行う

**長時間使用しないときは便座本体内部の水を抜く**

放置すると水が腐敗するおそれがあります。水を抜いた後は万一の漏水を防ぐため、止水栓を閉め、電源プラグを抜いてください。（水抜きの方法 P23）

**凍結予防する**

凍結すると配管、本体内部が破損して水漏れの原因になります。凍結のおそれのある地域では暖房するなどして、周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。凍結破損により、感電・火災の原因となります。
（凍結防止について P23）

**乾電池の取扱いに注意する**

- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜたり、種類の違う乾電池を混ぜたりして使用しないでください。
- 乾電池のプラス ⊕ 、マイナス ⊖ を間違えないようにセットしてください。
- 長期間使用しないときは、乾電池を取り出しておいてください。
- 使用済み乾電池を分解したり、加熱したり、火の中に投げ込んだりしないでください。乾電池から漏れた電解液が皮フに付着したときはすぐ水で洗い流してください。肌荒れの原因となります。

**座面を本体に設置するとき、指などを挟まないようにする**

ケガをするおそれがあります。

**便座と本体固定穴を確実に固定する**

正常に便座が動作しなかったり、ケガをしたりするおそれがあります。

**本体を持ち運ぶときは必ず給水タンクを取り出して行う**

水がこぼれたり、ケガをしたりするおそれがあります。

**使用前に各部材のネジがしっかり締まっているか確認する**

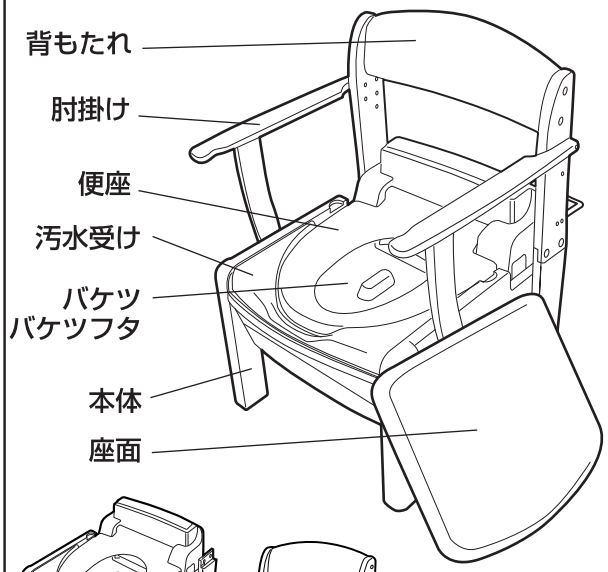
破損し、ケガをするおそれがあります。

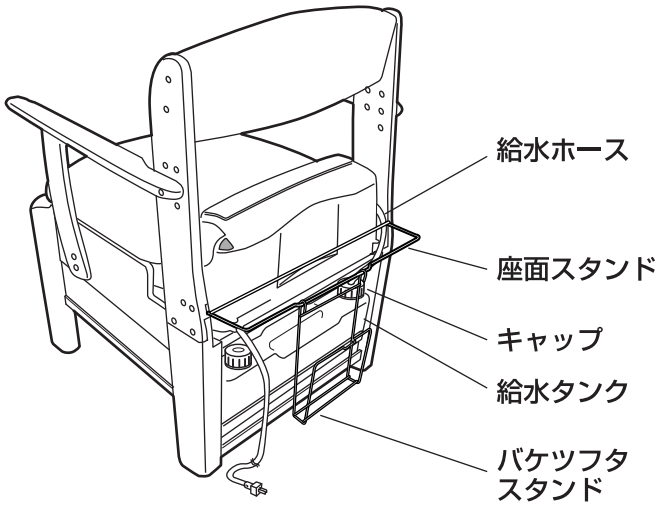
# 各部の名前と同梱部品内容

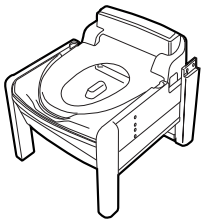
ポータブルトイレきらくS型　リモコンスタンド付

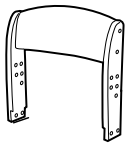
お買い求めの商品仕様によって同梱部品が異なりますので、組み立て前に内容を確認してください。

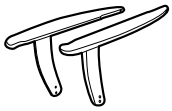
## ポータブルトイレきらく S型本体　部材・付属品



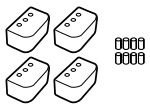


本体・便座
1セット

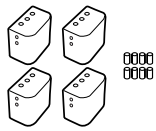

背もたれ
1コ

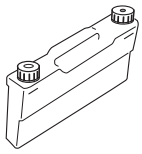

肘掛け
1セット

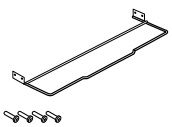
座面　1コ

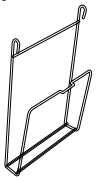
短肘掛け
1コ

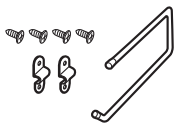

高さ調節脚（小）
ダボ　4セット


高さ調節脚（大）
ダボ　4セット


給水タンク
キャップ
1セット


座面スタンド
固定ネジ
1セット

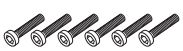

バケツフタ
スタンド
1コ


ペーパーホルダー
1セット

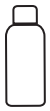
キャスター
2セット

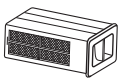
背柱取付け用
ネジ・ナット
4セット

脚取付け用
ネジ　4本


肘掛け取付け用
ネジ　6本

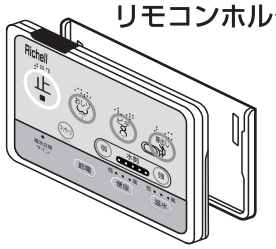
六角棒スパナ（短）　1本
六角棒スパナ（長）　1本


消臭液（試供品）
1本


脱臭カセット
1コ

注水容器
1コ

## リモコンセット　部材・付属品



リモコン本体

リモコンホルダー

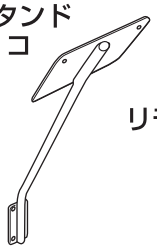
取付け用両面テープ
1セット

単3型乾電池
2本（動作確認用）

木ネジ
3本

## リモコンスタンドセット　部材・付属品

リモコンスタンド
本体　1コ



リモコンスタンド本体
固定ネジ　4コ

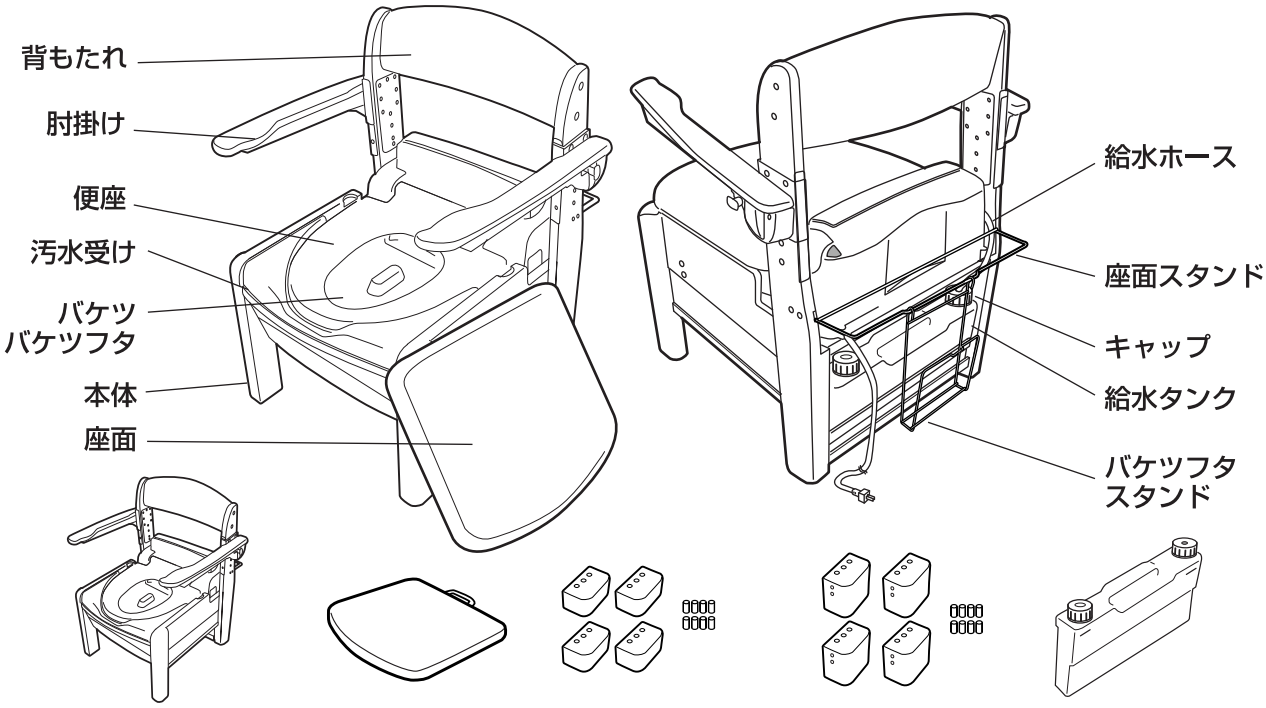
リモコンホルダー
固定ネジ　3コ

# 各部の名前と同梱部品内容

ポータブルトイレきらくSJ型　リモコンスタンド付

お買い求めの商品仕様によって同梱部品が異なりますので、組み立て前に内容を確認してください。

## ポータブルトイレきらく SJ型本体　部材・付属品





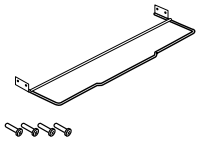
本体・便座　1セット

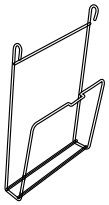

座面　1コ

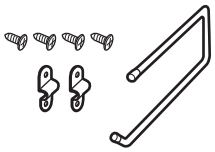

高さ調節脚（小）
ダボ　4セット


高さ調節脚（大）
ダボ　4セット


給水タンク
キャップ　1セット


座面スタンド
固定ネジ　1セット

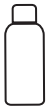

バケツフタスタンド

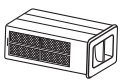

ペーパーホルダー
1セット

キャスター
2セット

脚取付け用
ネジ　4本

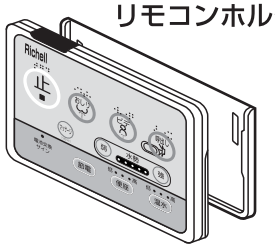
六角棒スパナ 1本


消臭液（試供品）
1本


脱臭カセット
1コ

注水容器　1コ

## リモコンセット　部材・付属品



リモコン本体

リモコンホルダー

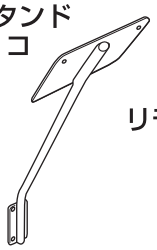
取付け用両面テープ
1セット

単3型乾電池
2本（動作確認用）

木ネジ
3本

## リモコンスタンドセット　部材・付属品

リモコンスタンド
本体　1コ

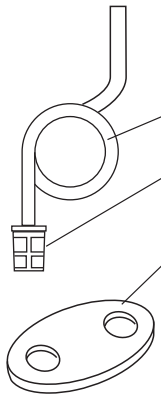


リモコンスタンド本体
固定ネジ　4コ

リモコンホルダー
固定ネジ　3コ

## 温水洗浄便座本体部

### 付属品

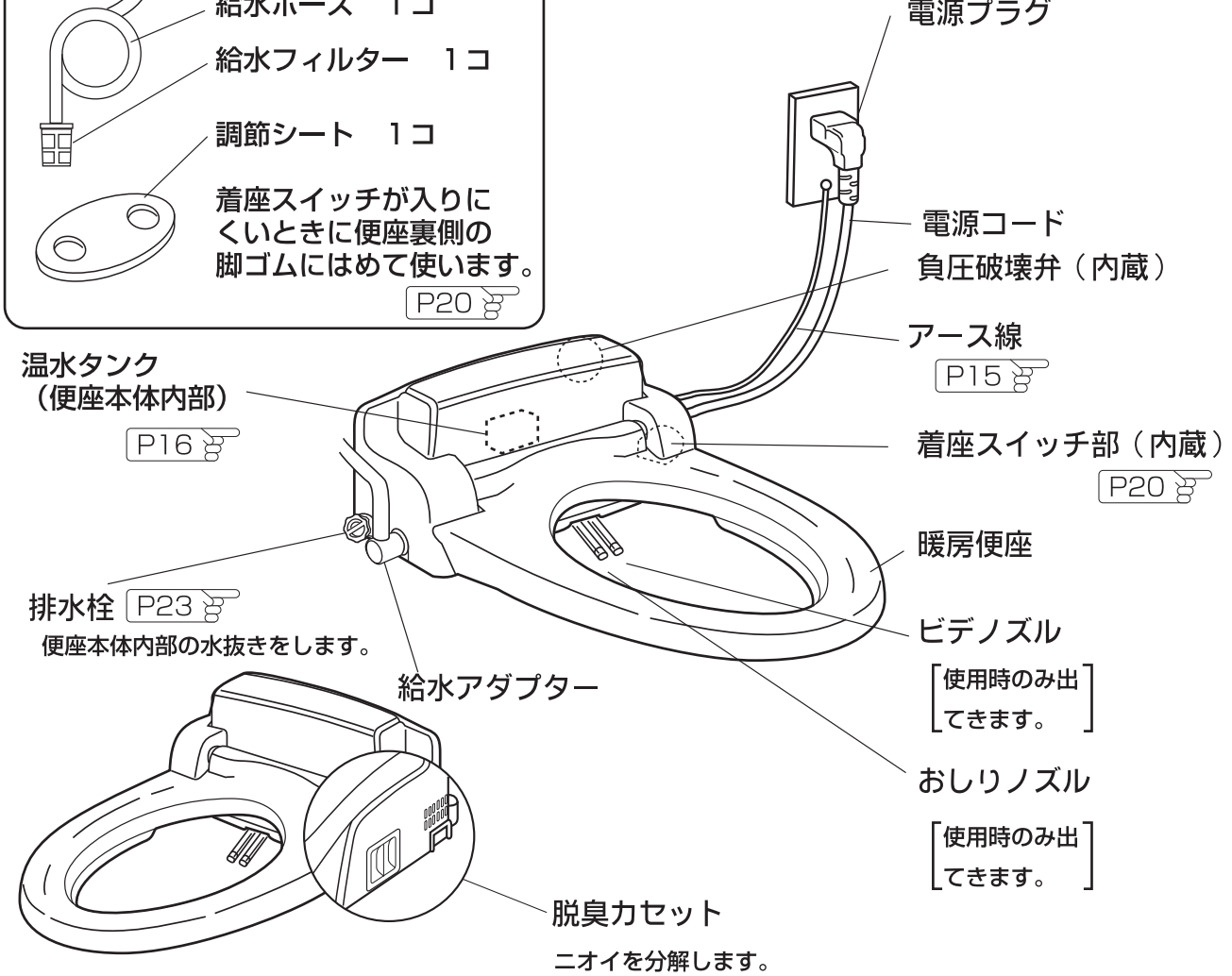


給水ホース　1コ

給水フィルター　1コ

調節シート　1コ

着座スイッチが入りにくいときに便座裏側の脚ゴムにはめて使います。
P20



電源プラグ

電源コード

負圧破壊弁（内蔵）

アース線
P15

温水タンク
（便座本体内部）
P16

着座スイッチ部（内蔵）
P20

暖房便座

排水栓 P23
便座本体内部の水抜きをします。

給水アダプター

ビデノズル
［使用時のみ出てきます。］

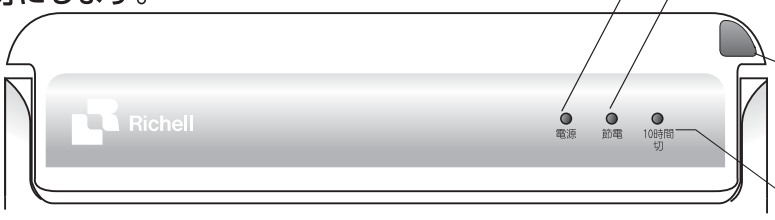
おしりノズル
［使用時のみ出てきます。］

脱臭カセット
ニオイを分解します。

## 便座本体表示部

電源プラグをコンセントに差し込むと電源ランプが点滅します。
その後、リモコンの

スイッチを押して点灯にします。




電源ランプ［停電があったら点滅します。］

節電ランプ P21
［節電設定されているときに点灯します。］

リモコン受信部
［リモコンからの信号を受けます。］

10時間切タイマーランプ P21
［節電設定時間が10時間で切れるように設定したときに点灯します。］

リモコンで操作しますので、便座本体に操作スイッチはありません。



の中の数字は説明しているページです。

# 各部の名前と同梱部品内容

リモコン部

リモコン発信部 P21

マッサージスイッチ（リセット） P19

洗浄のとき、強弱のリズミカルなシャワーになります。

電池交換ランプ P12

電池交換ランプが点滅したら電池を交換してください。
点灯しているとリモコン操作ができません。

（リセット） P18

停電があった場合、電源ランプの点滅から点灯状態にリセットする場合に使用します。

おしりスイッチ P19

おしり洗浄のスイッチです。

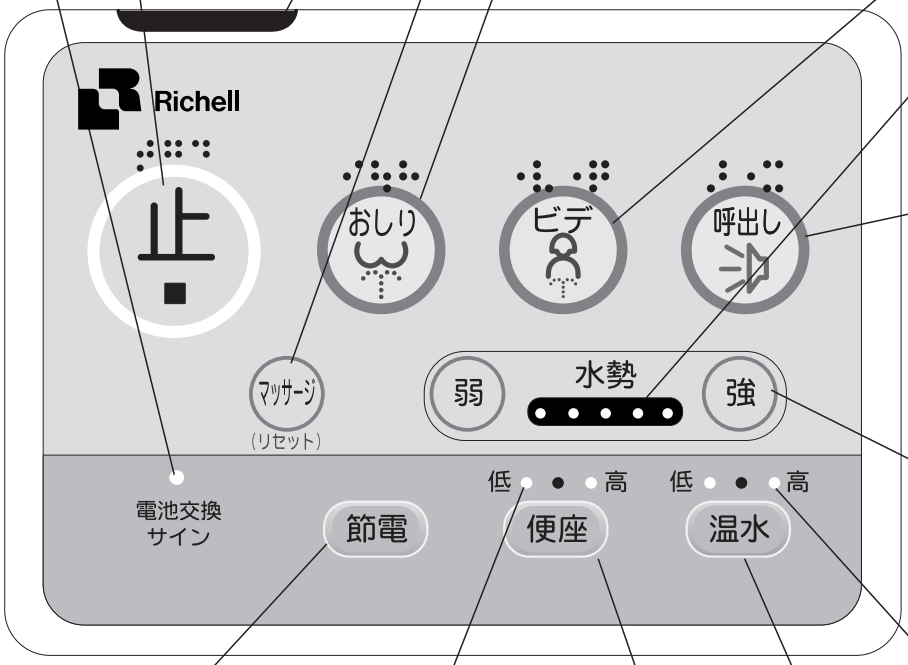
止スイッチ P19

ビデスイッチ P19

ビデ洗浄のスイッチです。

水勢表示ランプ P19

シャワーの強さを表示します。




呼出しスイッチ P20

トイレ使用前後などに介助者を呼ぶためにご使用ください。
スイッチを押すとブザーが約30秒間「ピー！」と鳴ります。

水勢調節スイッチ P19

シャワーの強さを調節します。

便座温度表示ランプ P18

暖房便座の温度を表示します。

温水温度表示ランプ P18

温水（シャワー）の温度を表示します。

節電モードスイッチ P21

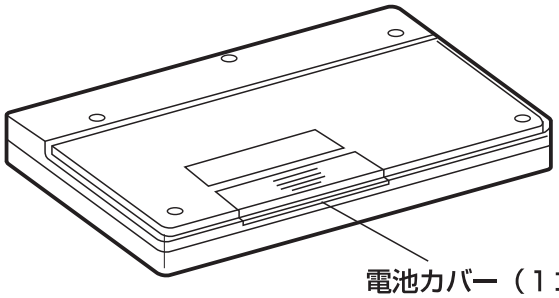
節電または10時間切タイマーを設定します

便座温度調節スイッチ P18

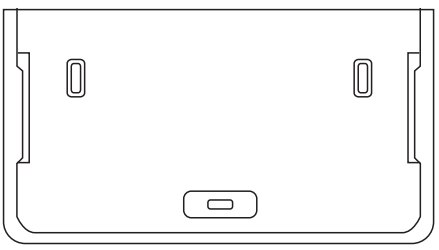
暖房便座の温度を調節します。

温水温度調節スイッチ P18

温水（シャワー）の温度を調節します。



電池カバー（１コ）



リモコンホルダー（１コ）　リモコンを固定します。

P の中の数字は説明しているページです。

# ご使用になる前に（トイレ本体の組立て）

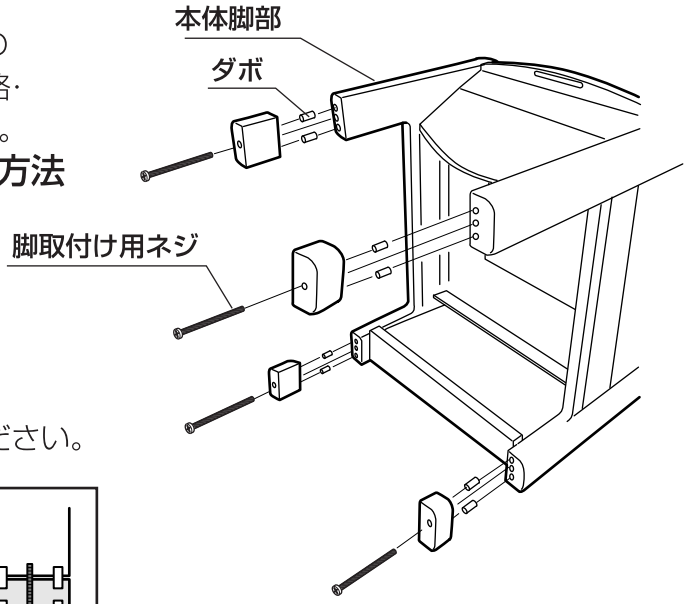
## 便座の高さを調節する

組み立てる前に用意する物・・・プラスドライバー

### 1: 脚部の固定（便座高さの調節）

便座の高さは36cm・39cm・42cm・45cmの4段階に調節できます。便座に座り、使用者の体格・症状に合わせて便座面の高さを調節してください。
（下記の**2:便座高さと、高さ調節脚の使用方法**を参照してください。）

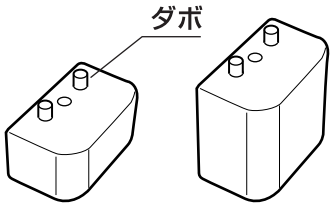
右図のように本体脚部に高さ調節脚をセットし、プラスドライバーでネジを固定します。




### 2:便座高さと、高さ調節脚の使用方法

下図を参考に高さ調節脚を取り付けてご使用ください。

| 高さ調節脚 | 不要 | 小 | 大 | 小+大 |
|---|---|---|---|---|
| 便座高さ | 36cm | 39cm | 42cm | 45cm |




ダボは両側2カ所に差し込んでください。

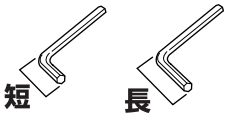
**⚠ 注意**

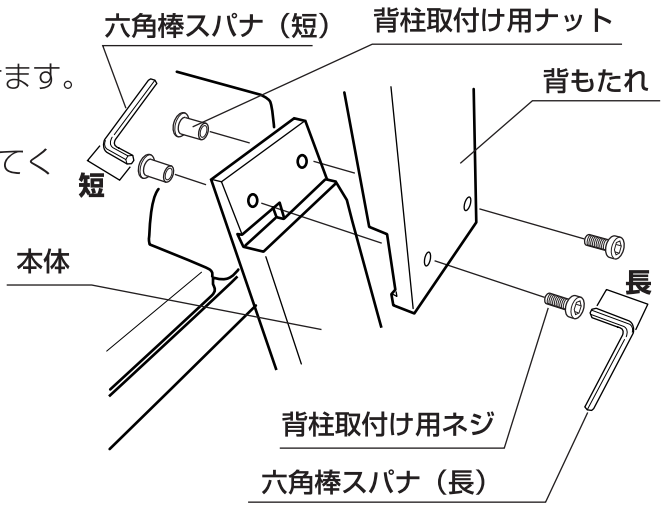
**●脚部が全て同じ高さで固定されていることを確認してください。不安定な場合は転倒し、ケガの原因となります。**
**●使用前に必ずネジの緩み・外れ・破損などがないか各部を点検して使用してください。ネジが緩んだだまま使用すると破損、ケガの原因となります。**

## 背もたれの取付け（S型のみ）

右図のように本体に背もたれを取り付けます。(左右2カ所一計4カ所)
六角棒スパナ2本でしっかりと取り付けてください。

※便座本体側は六角棒スパナを入れる部分のすき間がせまいため、六角棒スパナ（短）をお使いください。

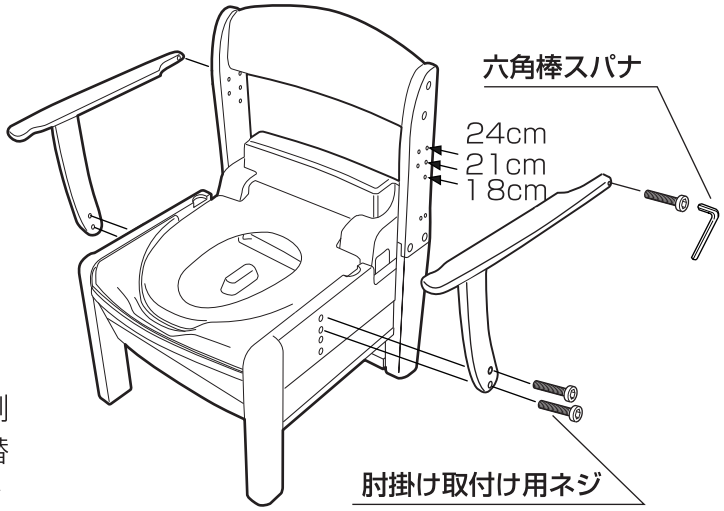


# ご使用になる前に

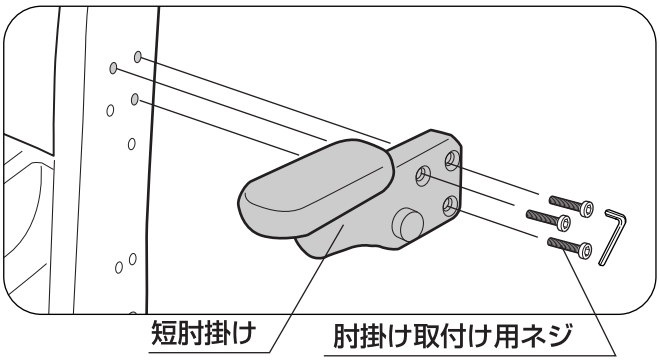
## 肘掛けの取付け（S型のみ）

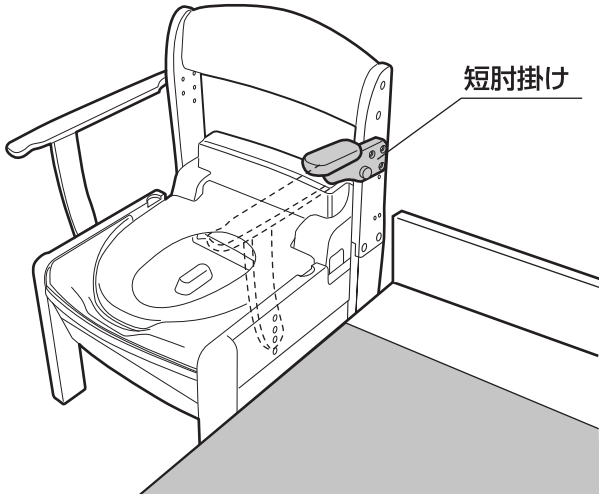
便座面から18cm・21cm・24cmの
3段階に調節できます。
使用者の体格に合わせて調節してください。




## 短肘掛けの取付け（S型のみ）

本体をベッドなどに横付けして、座位移乗側の肘掛けが不要なときは、短肘掛けに付け替えることができます。高さは2段階に調節できます。




短肘掛けを取り付けるネジは、肘掛けから外したネジを使用してください。

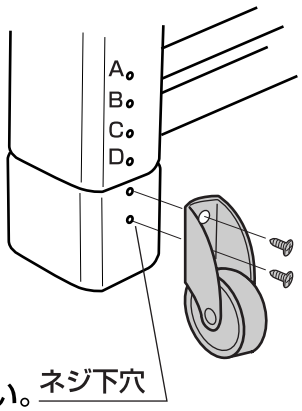
## キャスターの取付け

プラスドライバーで後脚の本体脚部または高さ調節脚（大）に、付属のネジで取り付けます。

### 各高さでのキャスター取付け位置

便座の高さ42cmの場合

| | A B C D | A B C D 小 | 大 | 小 大 |
|---|---|---|---|---|
| キャスター取付け位置 | 本体脚部後脚A,B | 本体脚部後脚C,D | 高さ調節脚（大） | |
| 高さ調節脚 | 無し | 小 | 大 | 小+大 |
| 便座の高さ | 36cm | 39cm | 42cm | 45cm |



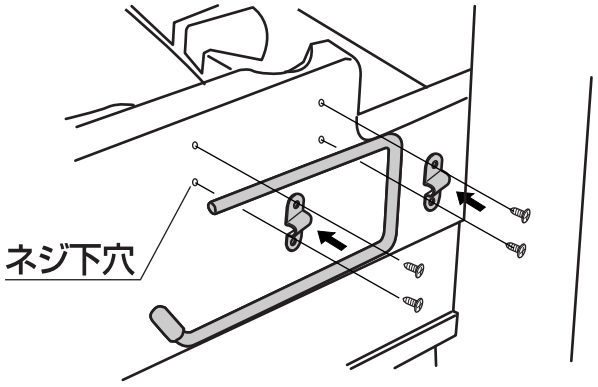

※ねじ込みにくいときは下穴を直径3mm、深さ15mmで開け直してください。
※便座の高さを36cm・39cmにするときのネジ取付け位置に注意してください。

**注意**

- 段差のあるところでは本体を持ち上げて移動させてください。キャスターが破損するおそれがあります。
- 持ち運ぶときは人が座った状態で行わないでください。転倒の原因となります。
- 持ち運ぶときは給水タンクを取り出してください。水がこぼれたり、ケガをしたりするおそれがあります。

## ペーパーホルダーの取付け

プラスドライバーで本体側面のネジ下穴を利用して取り付けてください。本体の左右どちらでも取付け可能です。



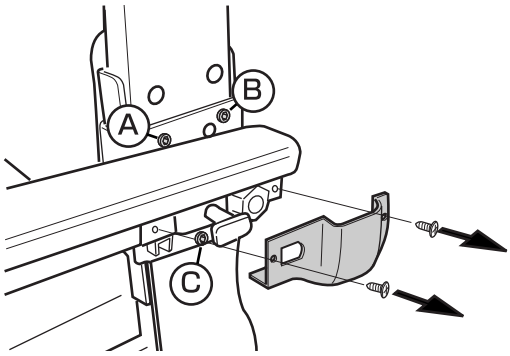

**注意**

**●ペーパーホルダーには過度の荷重をかけないでください。破損しケガをするおそれがあります。**

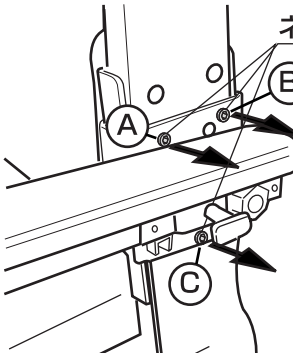
## 肘掛けの高さ調節方法（SJ型のみ）

肘掛けの高さは出荷時21cmに設定されています。肘掛けの高さは便座面から18cm・21cm・24cmの3段階に調節できます。

### 1：カバーをプラスドライバーで外す

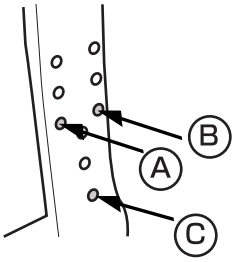



### 2：ネジを3カ所外す

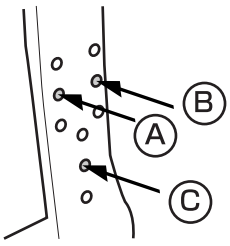



Ⓐのネジは肘掛けを跳ね上げて取り外してください。

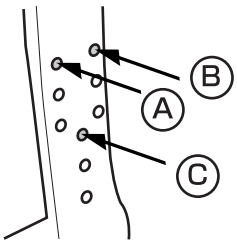
### 3：肘掛け高さ調節時のネジ取付け穴位置




18cmのとき

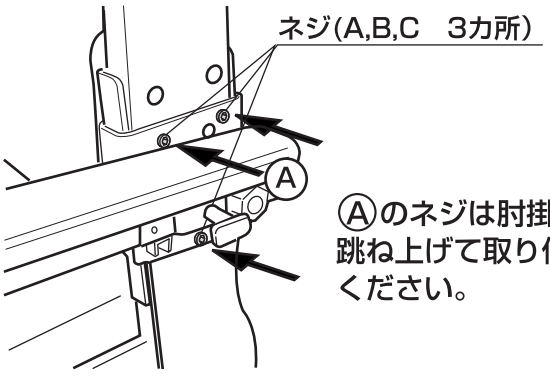



21cmのとき



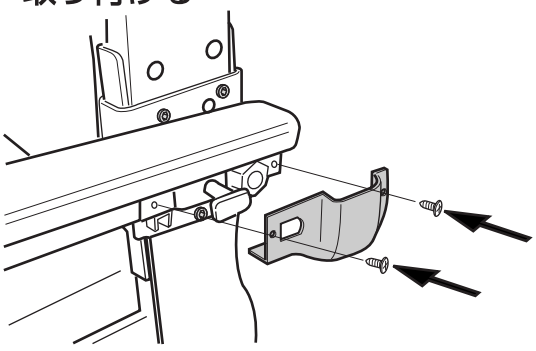

24cmのとき

### 4：ネジを3カ所取り付ける




Ⓐのネジは肘掛けを跳ね上げて取り付けてください。

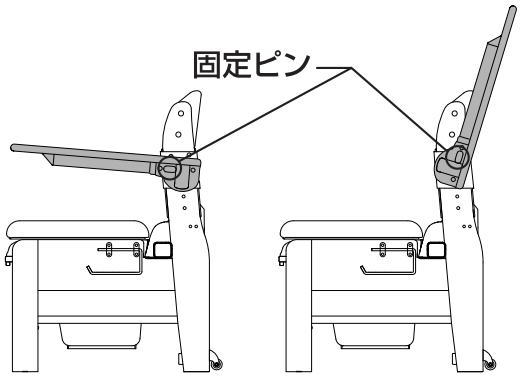
### 5：カバーをプラスドライバーで取り付ける



# ご使用になる前に

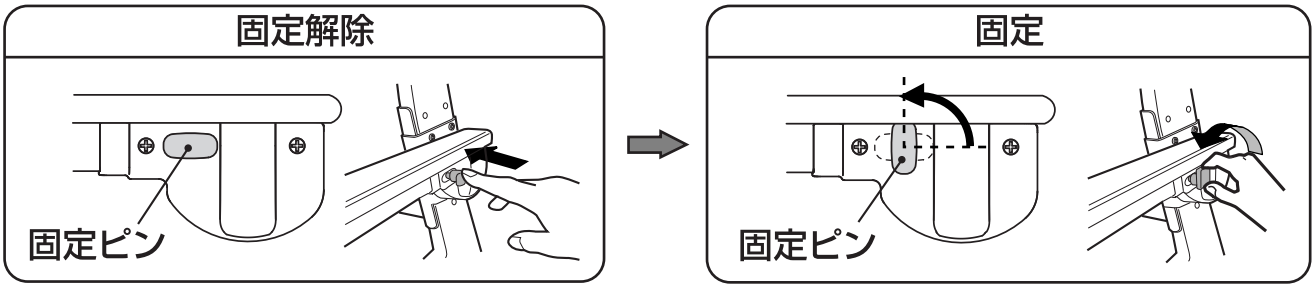
## 肘掛けの固定方法（SJ型のみ）

右図のように肘掛けを完全にはね上げた状態や、肘掛けを下ろした状態で肘掛けを固定することが可能です。肘掛けをはね上げたり、下ろしている途中では固定されません。
使用目的に合わせてご使用ください。



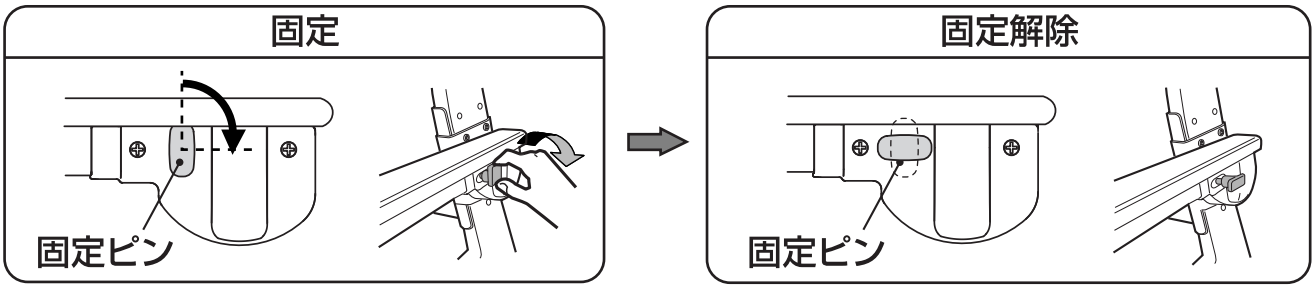

## 肘掛けを固定するとき（SJ型のみ）

**固定解除された状態で、固定ピンを押し込みながら90度回転させます。**




## 肘掛けの固定を解除するとき（SJ型のみ）

**固定された状態で、固定ピンを90度回転させます。**



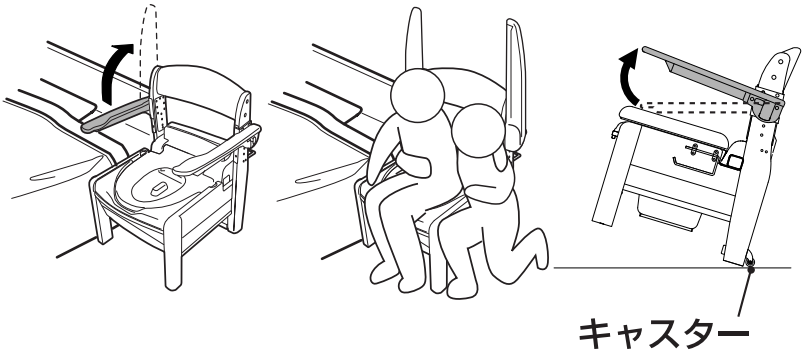

## 肘掛けの使用方法（SJ型のみ）

### ベッドサイドでの使用

ベッド側の肘掛けをはね上げて使うと移乗しやすくなります。介助者がいる場合は、左右の肘掛けをはね上げて使用できます。

### 本体の移動

肘掛けの前側を持ち上げ、キャスターを利用して本体を移動できます。




**⚠注意**

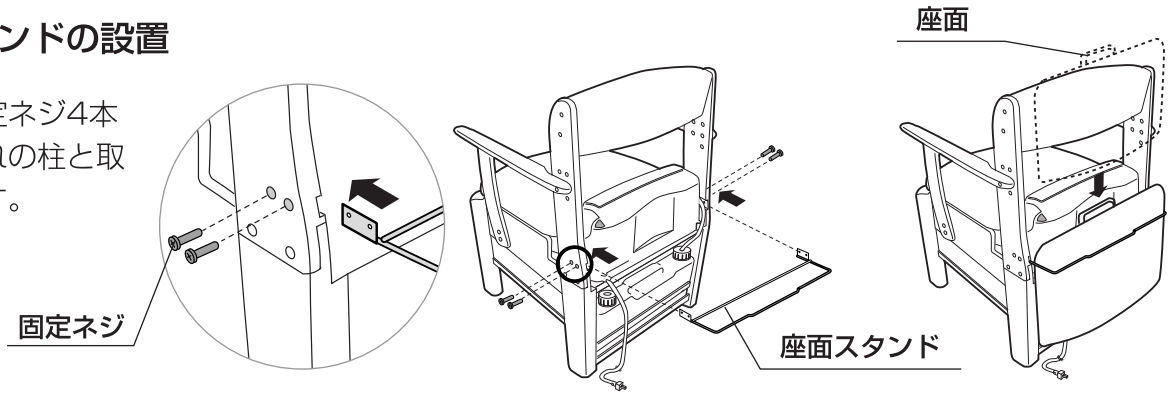
**●ベッドサイドでは、必ず介助者が身体を支えてください。**
**●トイレに人が座った状態では本体を移動させないでください。**
**●本体を移動させる際は、左右の肘掛けがロックされていることを必ず確認してください。また、汚物の有無を確認してください。汚物がこぼれる場合があります。**

## 座面スタンドとバケツフタスタンドの設置

ポータブルトイレを使用する場所の状況に応じて設置してください。

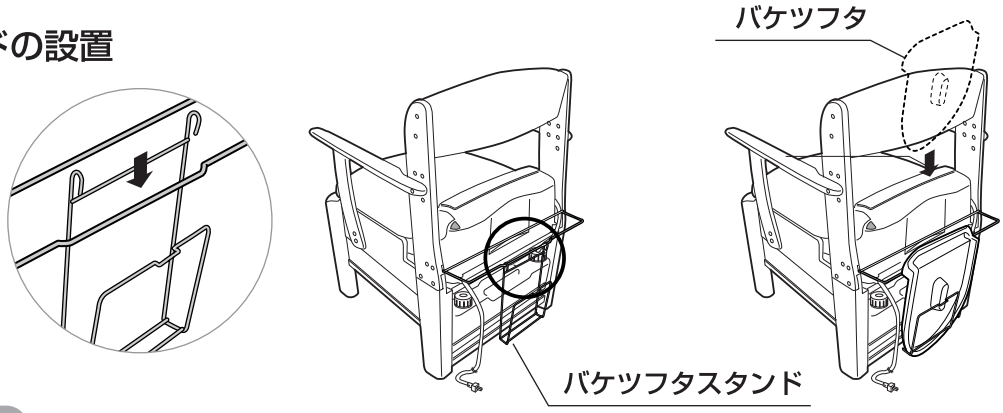
### 座面スタンドの設置

付属の固定ネジ4本で背もたれの柱と取り付けます。




### バケツフタスタンドの設置

座面スタンドに引っ掛けます。

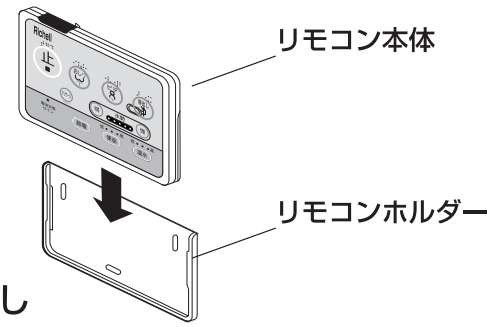



## 消臭液の使いかた

消臭液の取扱いは容器に記載してある表示の指示にしたがってください。

## リモコン本体とホルダーの取付け

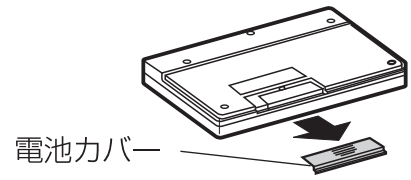
矢印の向きにスライドして固定できます。

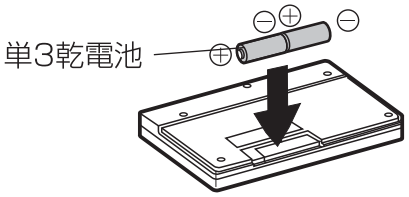



## リモコンに乾電池を入れる

**リモコンの電池カバーを開けて、⊕⊖を合わせて正しく入れてください。**

電池寿命の目安は約１年です。付属の乾電池は動作確認用ですから、電池寿命が短い場合があります。
同室で2台以上製品をお使いになるときは、別のリモコン信号を受けて動作することがあります。2台まではリモコン信号を変更して使用できますのでお買上げの販売店にお問い合わせください。




※乾電池は消耗品です。

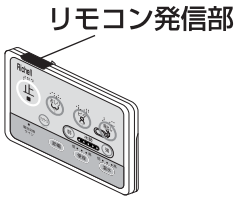
**注意**

- **電池の ⊕ と ⊖ の向きをリモコンの表示にしたがって正しく入れてください。**
- **新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わないでください。**

# ご使用になる前に

## リモコンの設置

ポータブルトイレを使用する場所の状況に応じてリモコンを設置してください。
設置時にはリモコン発信部を必ず天井に向けて取り付けてください。取付け角度や部屋の大きさ、天井の高さが高いと便座が動作しないことがあります。
その際は便座が動作する位置に変更して取り付けてください。



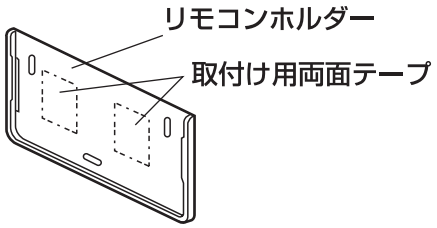

### 設置場所の手の届く範囲に壁がある場合

#### 接着できる壁

**合板、タイルなど**

壁面の汚れを取り、付属の両面テープで貼り付けてください。

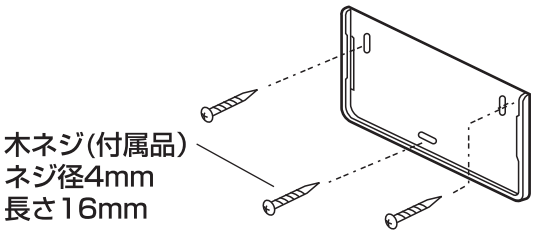
**※両面テープの接着面が塗装を剥がすおそれがあるので貼付け位置は慎重に選んでください。**




#### 付属品でネジ止めできる壁

**合板、ビニールクロスなどで桟のある位置**

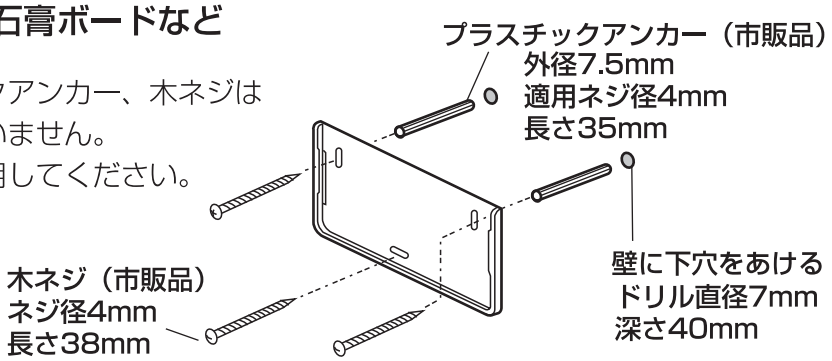
壁に桟がある位置に付属の木ネジ3本で壁に取り付けてください。




#### 付属品でネジ止めできない壁

**薄い合板、石膏ボードなど**

プラスチックアンカー、木ネジは同梱されていません。
市販品を使用してください。

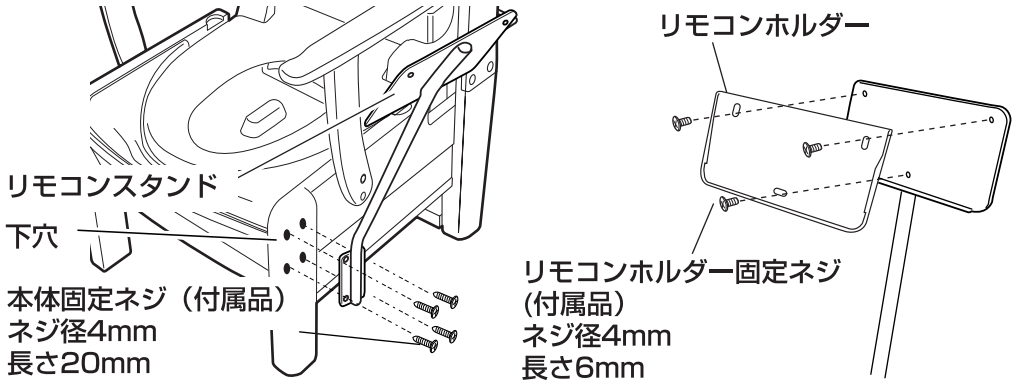



### 設置場所の周りに壁がない場合

#### リモコンスタンドを使用する

**リモコンスタンドの取付け**

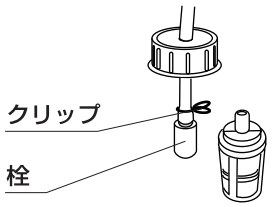
取付け時は木部に加工された下穴位置でネジを固定してください。



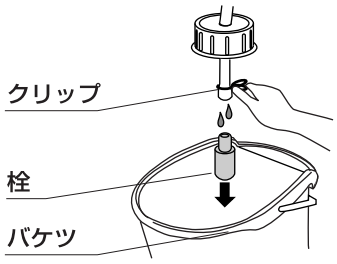
## 給水フィルターの取付け

給水ホースの栓を外して、給水フィルターを取り付けてください。取り外した栓は使用しません。
給水ホースから水が出る場合がありますが、検査用の水道水の残りですので問題はありません。

### 1：袋から取り出す

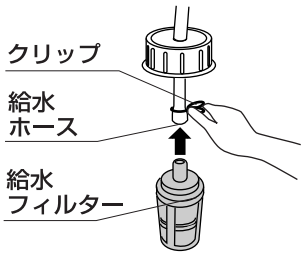



### 2：クリップをつまみ、栓を外す

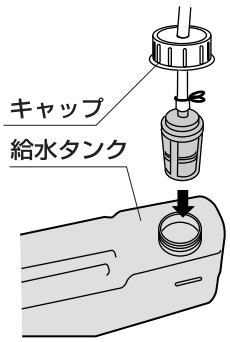



**※栓を外す際、ホース内部の水が出ますので、付属のバケツの中で作業してください。**

### 3：給水フィルターを給水ホースに差し込み、クリップで止める




### 4：給水タンク内部に給水フィルターを入れて、キャップを締める

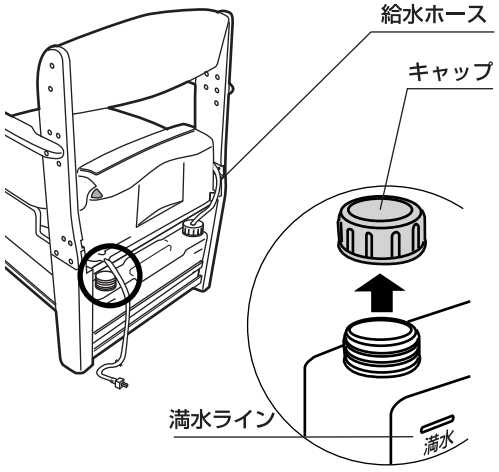



## 給水タンクに水を入れる

**タンク容量は約3.5リットルです。**
**使用回数の目安（約5回分）**

### 給水タンクをトイレ本体にセットした状態で給水する場合

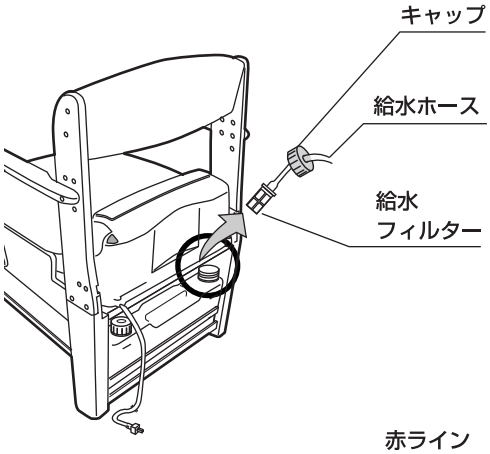
給水ホースと反対側のキャップを外して、給水タンクの満水ラインまで水を入れます。



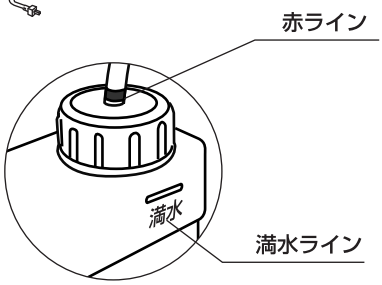
# ご使用になる前に

## 給水タンクをトイレ本体から取り出して給水する場合

給水ホース側のキャップを外して、トイレ本体から給水タンクを取り出して、給水タンクの満水ラインまで水を入れます。給水タンクを傾けると水がこぼれますので水平に持ってください。給水フィルターを取り出すときに、ホースにたまった水がフィルターからこぼれるおそれがあります。給水タンク内で十分水をきってから取り出してください。




**※給水後は、給水ホースの赤ラインが給水タンクのキャップと重なる位置まで差し込んでください。**




**注意**

**●給水タンクに熱湯、消毒液、薬品など上水道以外の水、ミネラルウオーターなど入れないこと。**

やけど、炎症を起こしたり、機器の故障の原因になったりするおそれがあります。

**●給水タンクの水がなくなると洗浄操作ができません。使用前に必ず給水タンクの水を補給するか、水が入っていることを確認してください。**

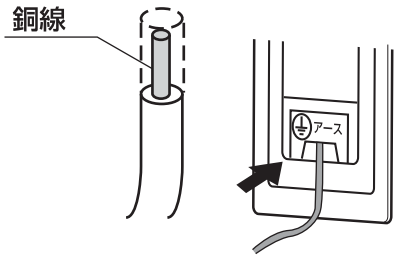
## アース線を端子に固定する

アース線の銅線をむき出しにして、アース専用端子に固定してください。

**警告**

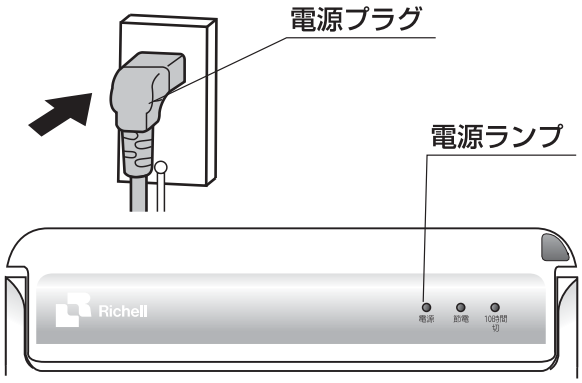
**●アースを確実に取り付ける**

アース工事がされていないと故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
コンセントにアース端子がない場合には、必ずお買い上げの販売店または電気工事店に相談してください。



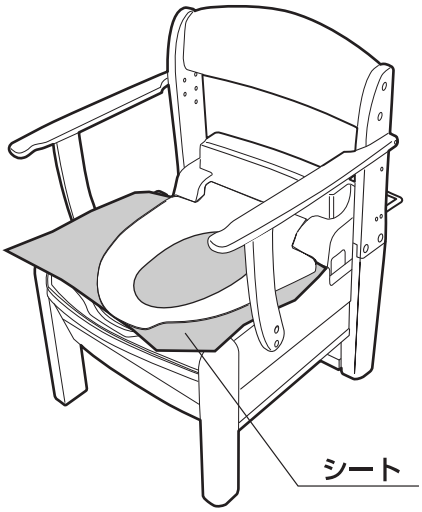

## 電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグをコンセントに差し込むと電源ランプが点滅し、約10秒間マイコンが初期設定を行います。
次に、リモコンの マッサージ（リセット） スイッチを押して電源ランプを点灯にします。
※初期設定中はリモコン操作ができません。



## 便座本体内部の温水タンクに給水する

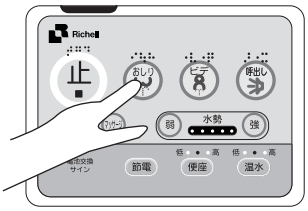
便座のノズルが正常に作動するか確認するため、あらかじめバケツフタを取り外して、シートを便座とバケツの間に挟み、水が周囲に飛び散らないようにします。




### リモコンの おしり スイッチを押す。

約１分間で温水タンクが満水になると給水が止まります。温水タンクが満水にならないとシャワーが出ません。（給水中、ブザーがピーピーとなります。また、便座本体から「ウィーン」と音がしますが、内部のモーター音であり故障ではありません。）

※最初に給水させるときは便座に座らず、リモコンの おしり スイッチを押してください。このときは通常より時間がかかる場合があります。十分に給水できないときはもう一度 おしり スイッチを押してください。初期給水時間は最大約1分30秒で自動停止します。リモコンのスイッチを押す前に、給水ホースがつぶれていないか確認してください。

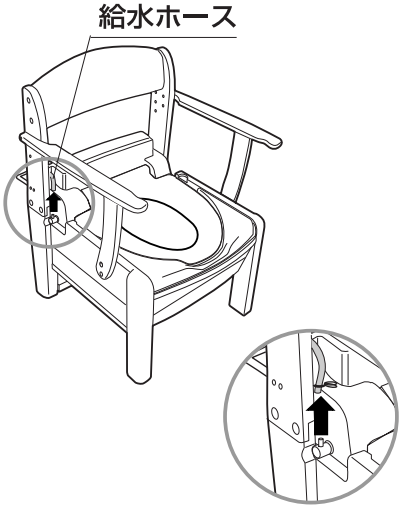



**⚠ 注意**

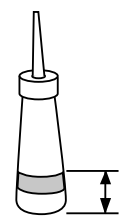
**初めて使用するときは便座本体内部の温水タンクにスムーズに給水されないことがあります。このときは、水の入った給水タンクを便座本体より高い位置に持ち上げて、リモコンの おしり スイッチを押して給水してください。**

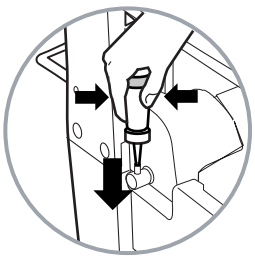
**給水タンクを便座本体より高い位置に持ち上げても給水されない場合。もしくは、温水タンク内の水を抜いた状態で長期間使用しない場合、給水されないおそれがありますので下記の手順で給水してください。**

### 1: 給水ホースを外す



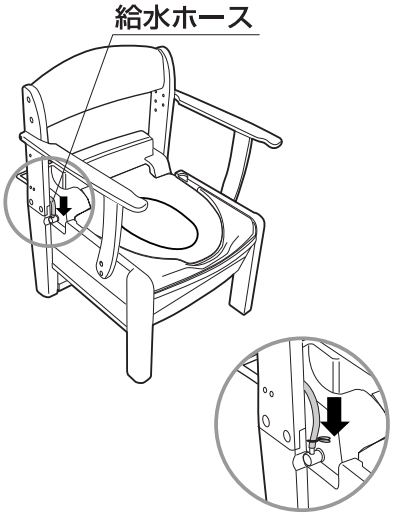

### 2: 注水容器の赤線上部まで水を入れ、温水洗浄便座本体の給水口より水を注入する



注水容器を給水口に差し込んだだけでは給水されません。給水口挿入後、容器の側面を押して注入してください。

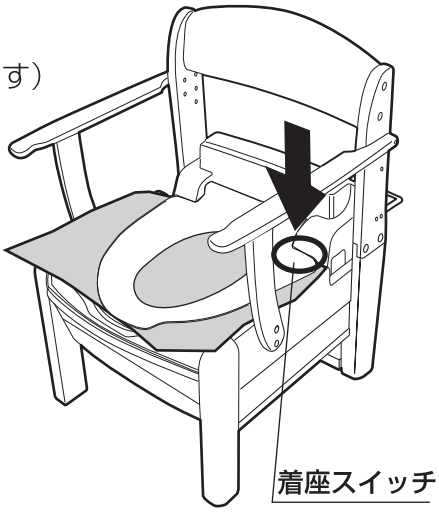
### 3: 外した給水ホースを取り付ける



# ご使用になる前に

## シャワーの確認

暖房便座の後ろ側を強く押し下げたまま（着座スイッチが入ります）
リモコンの おしり スイッチまたは ビデ スイッチを押し、
シャワーが出ることを確認してください。
※シャワーが出ないときは温水タンクへの給水をやり直してください。

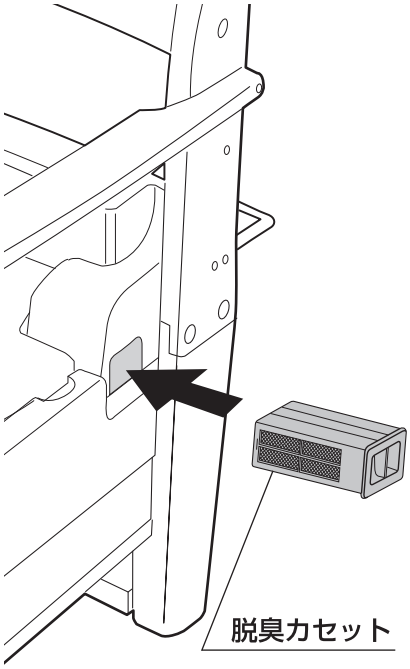



## シャワーを止める

リモコンの 止 を押すとシャワーが止まります。

※洗浄停止後、ノズル付近から最大20mL程水滴が落ちることがあります。これは温水タンクの水が沸き上がったときの膨張水またはノズル内の残水によるもので、故障ではありません。**シャワーが出ることを確認したら、便座とバケツの間に挟んであるシートを外してください。**

> ⚠ **注意**
>
> **●汚水受けは奥までしっかりと入れてください。汚水受けが奥まで入っていないと、便座本体のノズルから出る水滴で床を濡らすおそれがあります。**
> **●汚水受けに溜った水はこまめに捨ててください。**

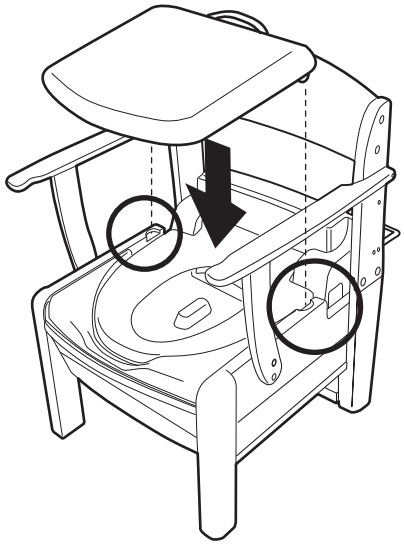



## 脱臭カセットを取り付ける

袋から出して取り付けてください。脱臭カセットの寿命は約7年です。効果がなくなったと感じられたら、別売部品「脱臭カセット　（三洋電機（株）品番PT−D4）」を家電量販店でお買い求めください。

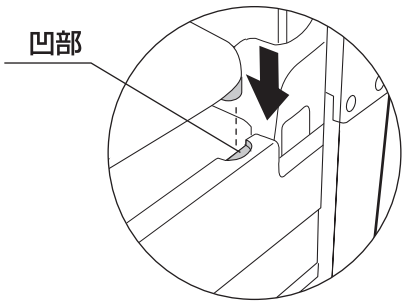
## バケツの中に水と消臭液を入れる

バケツに水を1～2リットル入れた後、付属の消臭液を入れてください。
取扱い方は消臭液に記載された内容にしたがってください。



## 座面を本体に載せる

座面裏のゴム脚を本体の凹部にはめてください。
着座時座面がずれて、転倒するおそれがあります。



# 使い方

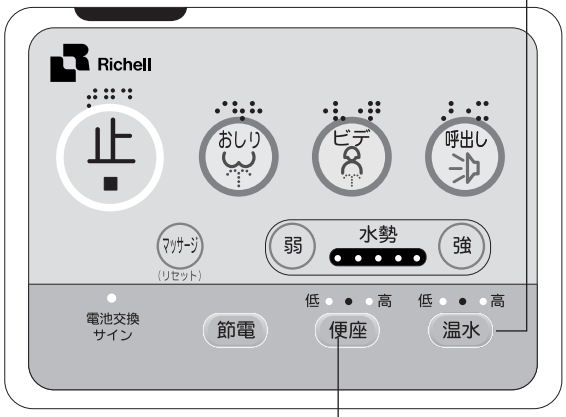
## 温水（シャワー）の温度を設定する

電源プラグをコンセントに差し込んだときには温水の温度設定は「切」になっています。
お好みの温度に設定してください。

### 温水 を押して設定する

| 1回押すごとに | → 低 ○○○ 高 | → 低 ●○○ 高 | → 低 ○●○ 高 | → 低 ○○● 高 |
|---|---|---|---|---|
| 温水の温度 | 切 | 約35℃ | 約38℃ | 約41℃ |

［リモコン］




・温水温度表示ランプは約10秒で消灯します。
・設定した温度になるまで約5分かかります。
・ 温水 を押すと現在の温水の設定を表示します。
（「切」に設定のときはランプは点灯しません。）

## 便座温度を設定する

**※着座時の便座温度は低温ヤケドを防止するために、自動的に約35℃になります。**

設置後便座の温度は「切」になっています。
お好みの温度に設定してください。

### 便座 を押して設定する

| 1回押すごとに | → 低 ○○○ 高 | → 低 ●○○ 高 | → 低 ○●○ 高 | → 低 ○○● 高 |
|---|---|---|---|---|
| 便座の温度 | 切 | 約35℃ | 約38℃ | 約41℃ |

・便座温度表示ランプは約10秒で消灯します。
・設定した温度になるまで約5分かかります。
・ 便座 を押すと現在の温水の設定を表示します。（「切」に設定のときはランプは点灯しません。）

**このようなときは・・・**

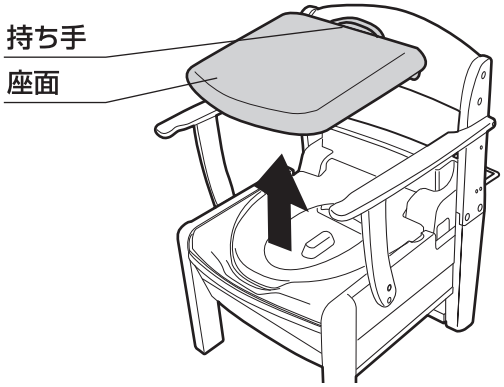
**●停電の後や、電源プラグをコンセントに差し込んだときは？　・・・電源ランプが点滅しています。**

停電が１秒以上続いた後や、電源プラグをコンセントに差し込んだときは、温水や、便座の温度設定は「切」になってますので、マッサージ(リセット)スイッチを押して点滅状態から点灯状態にさせてから、再度設定してください。

# 使い方

## 座面を取り外す

座面の持ち手を持って取り外してください。




## 便座に座る

便座の中央よりやや後方に座ります。
脱臭運転が始まります。

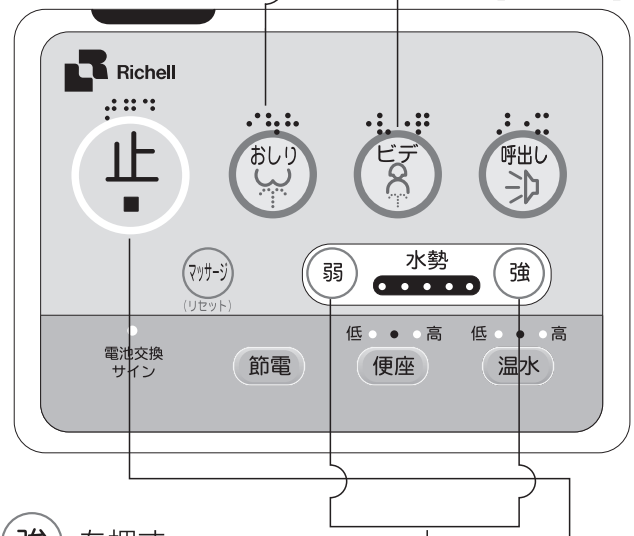
## おしり洗浄・ビデ洗浄をする

**洗浄は約35秒経過すると自動的に止まります。**

**おしり洗浄をする** おしり

**ビデ洗浄をする** ビデ

[リモコン]




## おしり洗浄・ビデ洗浄のときに

### 水勢を調節する

強くするときは・・・・・・・・・・ 強 を押す

弱くするときは・・・・・・・・・・ 弱 を押す

※水勢の調節はおしり洗浄、ビデ洗浄中以外は調節できません。

中間の強さ

・洗浄開始時は 弱 水勢 強 で始まります。

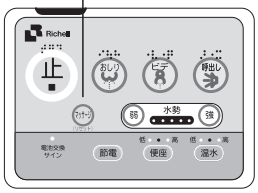
・洗浄中に 強 弱 を押すと現在の水勢位置がわかります。

・水勢表示ランプは点灯後、約20秒経過すると消灯します。

### マッサージをする

マッサージ を押す

[リモコン]



・強弱のリズミカルなシャワーで洗浄します。
もう一度押すとマッサージなしの洗浄に戻ります。

一番弱いとき

※水勢が 弱 水勢 強 ではマッサージができません。

## 洗浄を止める

洗浄停止後、最大20mL程ノズル付近から水滴が落ちることがあります。これは温水タンクの水が沸き上がったときの膨張水、またはノズル内の残水によるもので、故障ではありません。

止 を押す

**※脱臭運転は便座から立ち上がった後、約１分後に自動的に止まります。**

## 呼出しブザー

**呼出しブザーはトイレ使用前後などに介助者を呼ぶためなどにご使用ください。**

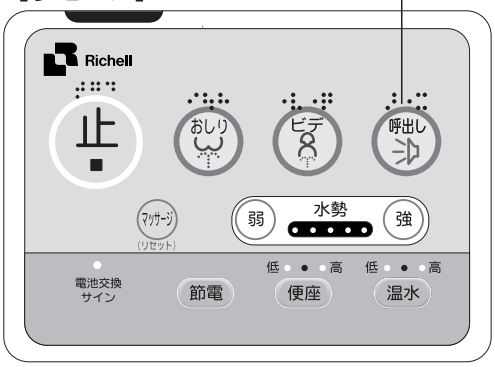
**呼出しする**　呼出し

「ピー！」という電子音が鳴り続けます。

**呼出しブザーを止めるには…**　止

※呼出しブザーは約30秒鳴り続けると自動的に止まります。

［リモコン］




## 知っておいていただきたいこと

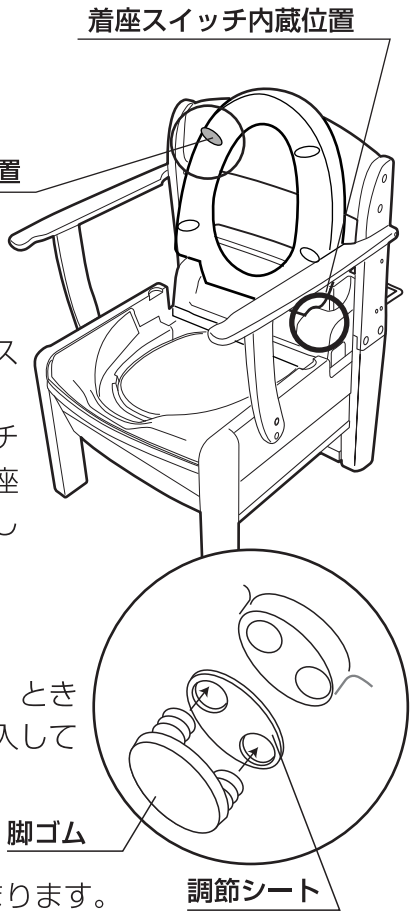
### 着座スイッチ

・この便座は着座スイッチ内蔵です。

**便座の中央よりやや後方に座らないと洗浄はできません。**

・便座使用中に立ち上がったり、体を浮かしたりしたときは、着座スイッチが「切」になり、洗浄が止まります。

※市販の便座カバーを使用すると便座が浮き上がって、着座スイッチが入らず洗浄できないことがあります。便座と汚水受けの間に便座カバーが挟まれないように着座スイッチ付近の便座カバーをずらして使用してください。




### 調節シートについて

・便座に正常に座っても、着座スイッチが入らない（洗浄できない）ときは、付属の調節シートを右図のように便座の左側前の脚ゴムに挿入してください。

### 洗浄（シャワー）自動停止機能

・「止める」操作をしない場合には、洗浄は自動的に約35秒で止まります。便座から立ち上がったときも自動的に止まります。

### 便座･シャワーの温度

・季節やシャワーの水勢にもよりますが、繰り返し洗浄を続けると洗浄水の温度がぬるくなります。

・停電が１秒以上続いた後や、電源プラグをコンセントに差し込んだときは、温水や、便座の温度設定は「切」になってますので、マッサージ（リセット）スイッチを押して点滅状態から点灯状態にさせて、再度設定してください。

### 使用中の音

・この便座はポンプ給水式です。給水ホース内に空気が入った状態でポンプが作動すると大きな音が発生しますが、故障ではありません。また、「シュー」という音がすることがありますが、これは便座本体内の温水タンクで温水が沸き上がる音で異常ではありません。

# 使い方

## 知っておいていただきたいこと

### マイコンの初期設定

電源プラグをコンセントに差し込むと電源ランプが点滅し、約10秒間マイコンが初期設定を行います。次に、リモコンの マッサージ（リセット） スイッチを押して電源ランプを点灯にします。

※初期設定中はリモコン操作ができません。

### 冬季など水温が低いとき

・洗浄中に温水温度がぬるくなるおそれがあります。約5分間洗浄を止めて、温水温度が上昇してから使用してください。

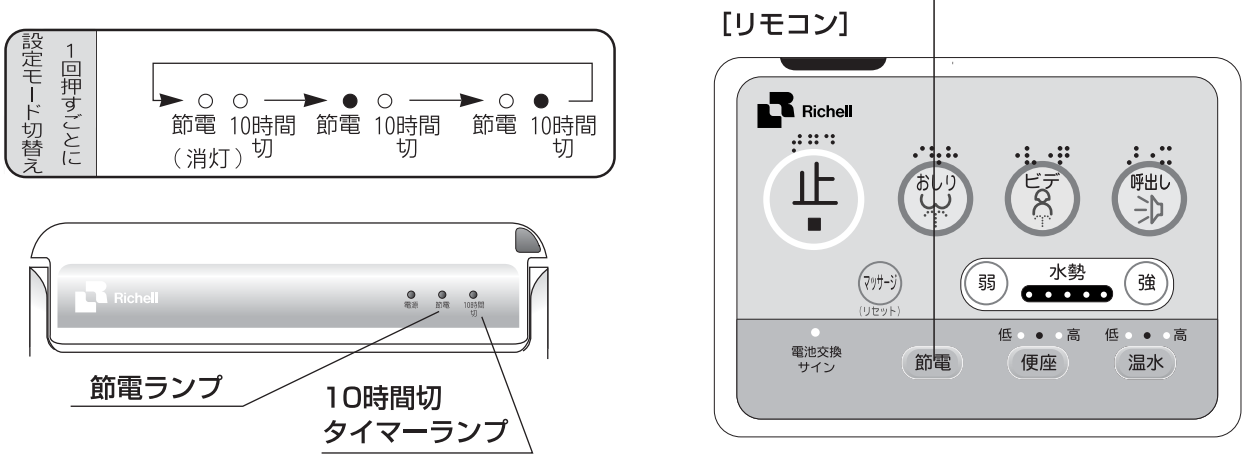
### リモコン信号について

・部屋の内装が黒っぽい場合、リモコン信号（赤外線）が吸収されて正常に作動しないときがあります。リモコン発信部の延長線上（天井）に白っぽいスクリーンを張るなどして使用してください。
・リモコン受信部に直射日光などが当たると、リモコンからの信号を受信できません。場所を移動するなど直射日光が当たらない位置でご使用ください。

## 節電・10時間切タイマーを使う

・節電設定にすると、温水温度と便座温度を35℃に下げて節電を開始します。さらに過去１週間の間に一度も使用しなかった時間帯はさらに温水温度のみ約30℃に下げます。
・10時間切タイマーを設定すると、10時間、温水・暖房便座の通電を停止します。おでかけやおやすみのときなど、長時間使用しない場合にお使いください。

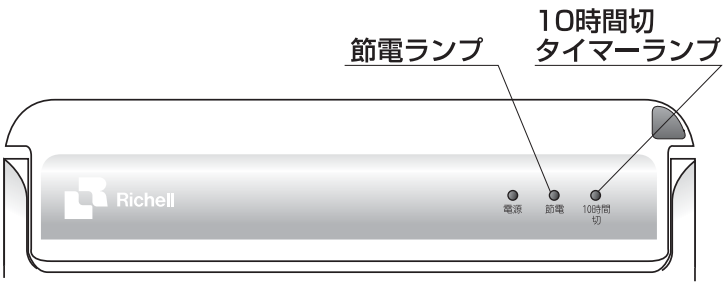
### 節電 を押して設定する

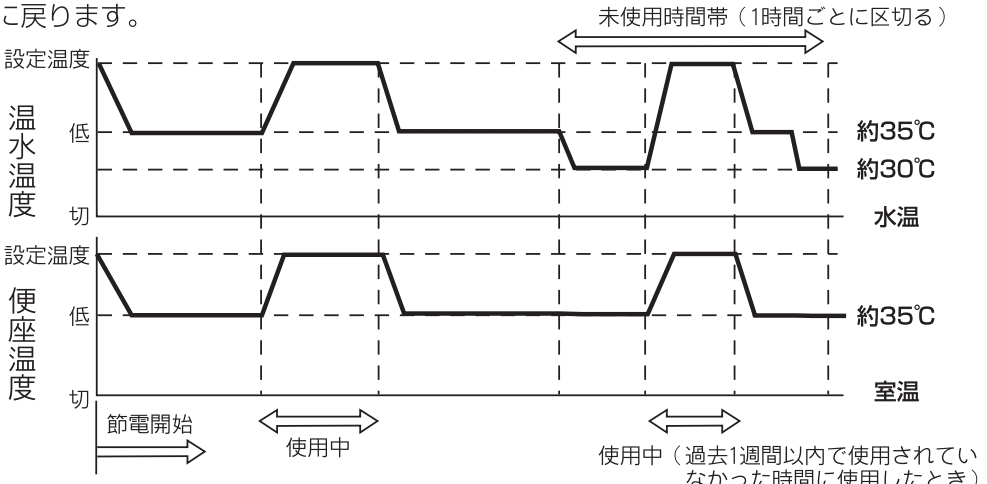



・10時間切タイマー設定状態で10時間を経過すると温水・便座の通電停止状態から解除されます。便座本体の10時間切タイマーランプが消灯し、温水・便座への通電を再開します。
・途中で10時間切タイマーを解除したいときは、節電 スイッチを押して節電・10時間切タイマーランプを消灯させます。

## 節電について

節電設定すると、温水温度と便座温度を35℃に下げて節電を開始します。
さらに過去１週間の間に一度も使用しなかった時間帯はさらに温水温度のみ約30℃に下げます。
なお、過去１週間の間で一度も使用しなかった時間帯で便座を使用したときは、節電が解除され、節電開始前の設定温度に戻りますが、立ち上がりますと再び温水温度は約30℃、便座温度は約35℃に戻ります。




※設定温度は実際の温水温度・便座温度と多少異なります。
※未使用時間帯とは１日を１時間区切りにして過去１週間の間に一度も使用されなかった時間帯を示します。

### このようなときは・・・

**●途中で、便座に座ったら？**

節電・10時間切タイマー設定で通電停止中でも、便座に座ると自動的に通電開始します。（立ち上がると、再び温水・便座の温度を下げる。または温水・便座への通電を停止します。）

**●停電の後や、電源プラグをコンセントに差し込んだときは？　・・・電源ランプが点滅しています。**

停電が１秒以上続いた後や、電源プラグをコンセントに差し込んだときは、温水や、便座の温度設定は「切」になりますので、マッサージ（リセット）スイッチを押して点滅を点灯させてから、再度設定してください。

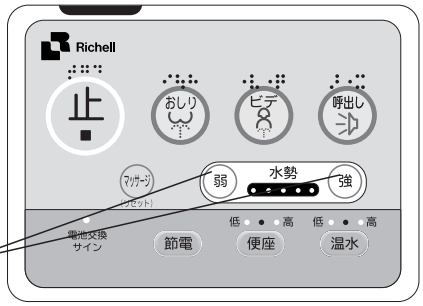
## 上手に節電する

・使用しないときは便座の上に座面を載せてください。…無駄な放熱を防ぎます。
・夏は温度設定を低めにしてください。
・節電機能を使用してください。…節電と10時間切タイマーを組み合わせて上手に節電しましょう。
・シャワーの出し過ぎに注意しましょう。…汚れが落ちる程度でこまめにシャワーを止めてください。

## 脱臭機能を使用しないとき

・便座に座って水勢調節スイッチ（弱）（強）を同時に2秒以上押し続けます。（ピーッと長く１回鳴ります）
・再設定する場合は、便座に座って水勢スイッチ（弱）（強）を同時に2秒以上押し続けます。（ピッと短く１回鳴ります）

［リモコン］




同時に2秒以上押し続けます

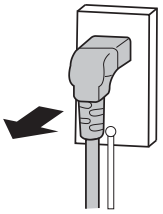
# 凍結防止について

**室温が0℃以下になると凍結のおそれがあります。器具の凍結破損を防ぐため、次のように凍結防止をしてください。**

### 凍結のおそれがある場合

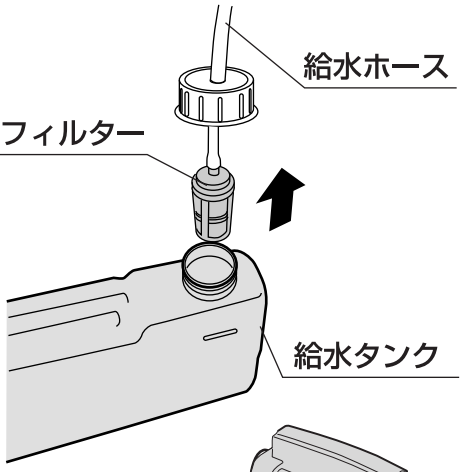
・設置場所を他の器具で暖房してください。※暖房器具の注意書きにしたがって使用してください。暖房器具の熱源を近づけると便座本体が変形するおそれがありますので注意してください。
・寒冷地域で室内の温度が0℃以下になるおそれのある場合、長期間使用しない場合や、室内を暖房できない場合は下記の手順で水抜きをしてください。

**1：電源プラグを抜く**

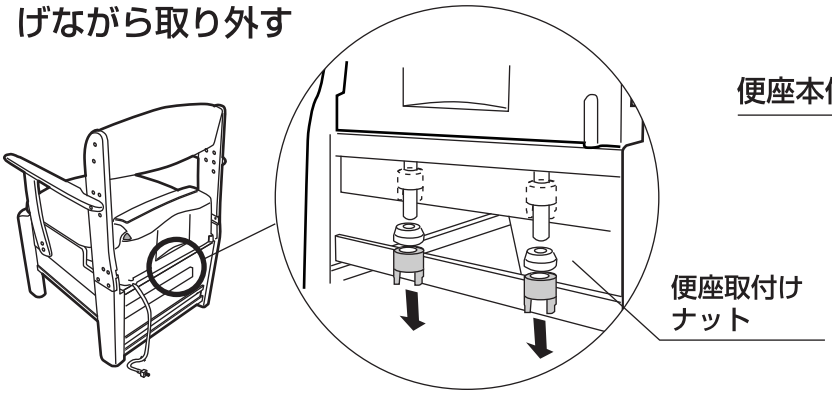


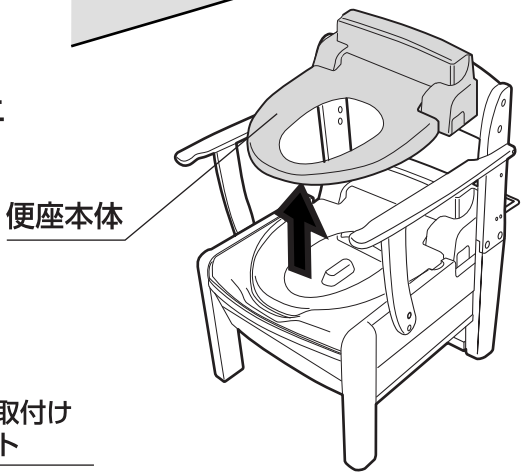
**2：便座本体と給水タンクを取り外し、給水タンクから給水ホースを抜く**

給水ホースと給水フィルター内に溜まった水を抜いてください。その際、給水タンク内で十分水をきってから取り出してください。

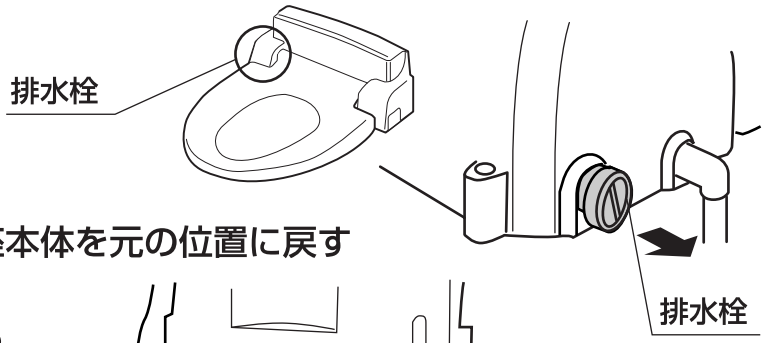



**3：便座取付けナットを外して、便座本体を持ち上げながら取り外す**



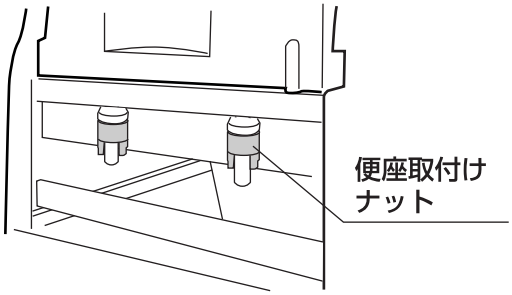




**4：排水栓を緩めて便座本体内部（温水タンク）の水抜きをする**




**5：水抜き後、排水栓を締めて便座本体を元の位置に戻す**

**6：便座取付けナットを取り付ける**




※再運転はP15、16、17の手順にしたがって便座本体内の温水タンクに給水を行ってください。

# お手入れ

## 日常のお手入れ

・やわらかい布でふくか、台所用中性洗剤をうすめ、布に含ませよく絞ってからふき取ります。
　洗剤ご使用後は水を含ませた布をよく絞り、洗剤をふき取ってください。
・クレゾール、たわし、みがき粉などは使わないでください。変色、変形、キズが付く原因となります。

**⚠警告**

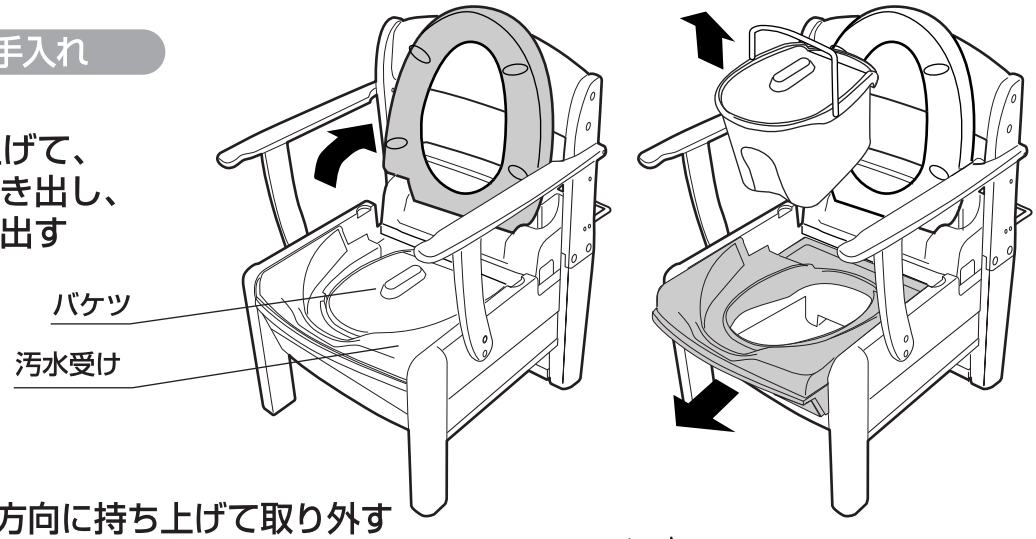
**●便座本体に水をかけないでください。**
**●お手入れ終了後、電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。**

**⚠注意**

**●必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お手入れしてください。**
**●シンナー・ベンジン・洗剤（トイレ用・浴室用）・トイレ用おそうじティッシュ・薬品でふいたり、殺虫剤・芳香剤・消臭剤をかけたりしないでください。また、便座を洗う時、これらの薬剤を便座本体に絶対にかけないでください。**

## 汚水受けのお手入れ

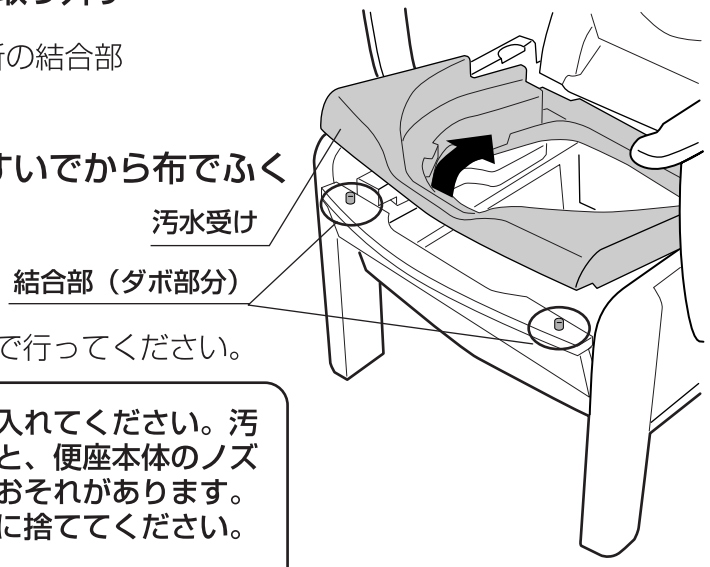
**1：便座を跳ね上げて、汚水受けを引き出し、バケツを取り出す**




**2：汚水受けを上方向に持ち上げて取り外す**

汚水受けを上に引上げると前側2カ所の結合部（ダボ部分）から外れます。

**3：中性洗剤で洗い、水でよくすすいでから布でふく**



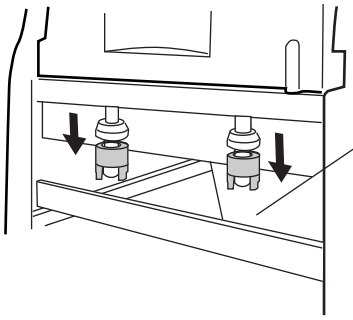

※汚水受けを取り付けるときは逆の手順で行ってください。

**⚠注意**

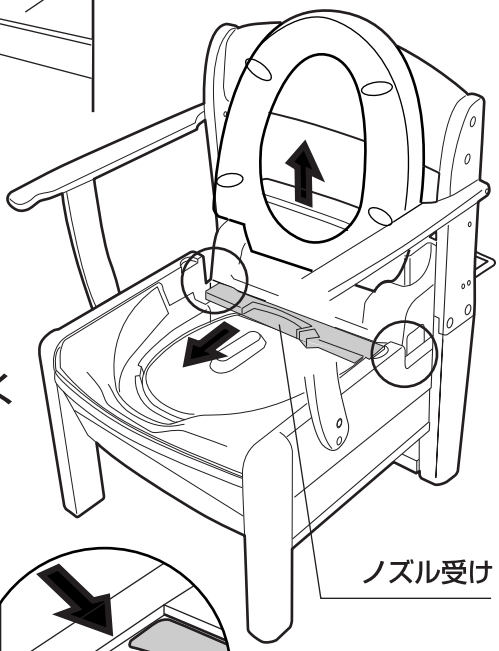
**●汚水受けは奥までしっかりと入れてください。汚水受けが奥まで入っていないと、便座本体のノズルから出る水滴で床を濡らすおそれがあります。**
**●汚水受けに溜った水はこまめに捨ててください。**

# お手入れ

## ノズル受けのお手入れ



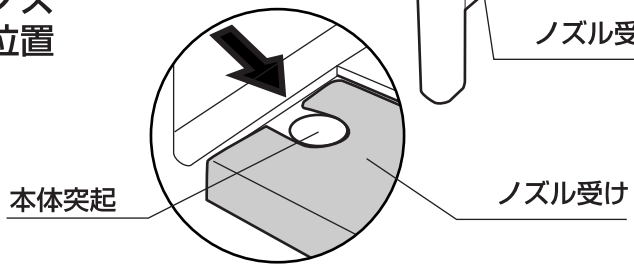

1：便座取付けナットを緩める




2：本体を持ち上げながらノズル受けを取り外す

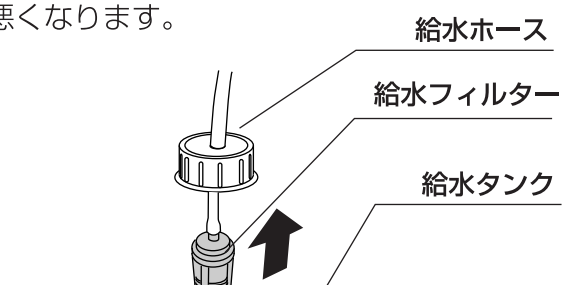
3：中性洗剤で洗い、水でよくすすいでから布でふく

※取り付けは逆の手順で行ってください。
便座取付けナットを固定する前に、ノズル受けの切り欠けと、本体の突起の位置を合わせて取り付けてください。



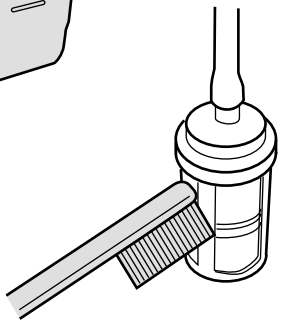

## 給水フィルターと給水タンクのお手入れ

水あかの付着を防ぐため、給水タンクと給水フィルターは１日１回取り外して洗ってください。
給水フィルターに水あかが付着するとシャワーの出が悪くなります。




1：給水タンクをトイレ本体から取り外し、給水ホースを取り出して洗浄する

2：給水フィルターを水洗いしながら歯ブラシなどで洗浄する

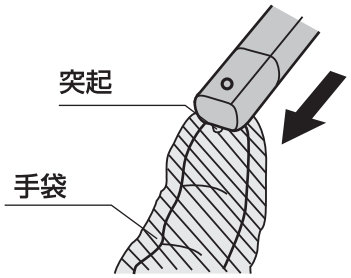


## ノズルのお手入れ

ノズルが汚れると、シャワーが横に飛び散ったり、シャワー使用後ノズルが戻らなくなりますので、必ず手入れしてください。

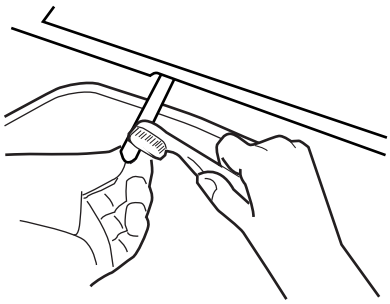
### 1：ノズルを手で引っ張る

市販の手袋をして、ノズル先端下側の突起に指をかけて引っ張ってください。




### 2：汚れを落とす

ノズルをしっかりと持ち、ブラシでノズル本体・ノズル先端の全周、および、ノズル先端の穴を軽くこすって汚れを落とします。
（手を離すとノズルは自然にもとに戻ります）



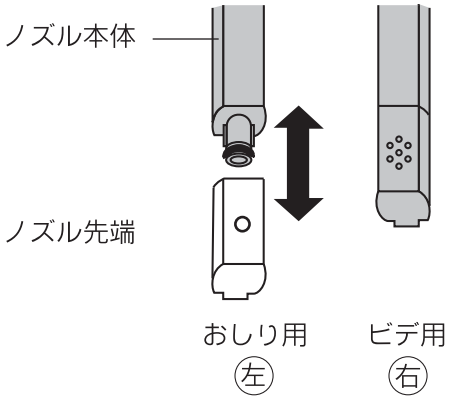
### 3：ノズルの動きを確認する

ノズルを2～3回手で前後させてスムーズに動くことを確認します。（同時にノズル先端が確実に取り付けられているか確認します）

## ノズル先端のお手入れ

### 1：ノズル先端を取り外す

ノズル先端をひねらないようにまっすぐに引き抜いて水洗いをします。
（手を離すとノズルは自然にもとに戻ります）

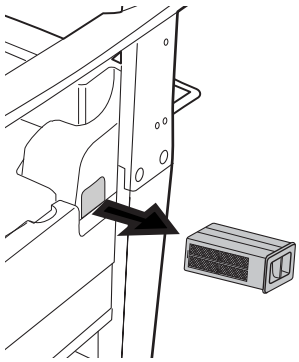



### 2：ノズル先端を取り付ける

ノズル先端をノズル本体に根元までまっすぐに差し込んで取り付けます。
※おしり用、ビデ用を間違えないようにしてください。十分に洗浄することができなくなります。

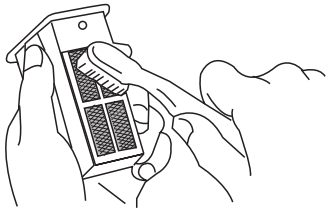
## 脱臭カセットのお手入れ

脱臭カセットの網部のホコリを歯ブラシなどで取り除いてください。（1カ月に1回程度）
脱臭カセットにホコリがつきますと、ファンの音が大きくなります。
※水洗いはしないでください。



## 便座本体内部の水抜き

便座本体内部の水抜きをして、沈殿物を排出してください。
ノズルの穴が詰まる原因となります。（3カ月に1回程度）
※水抜きの方法は23ページを参照してください。
※水抜き後の再運転の方法は15～17ページを参照してください。



# 点検のお願い（定期点検のおすすめ）

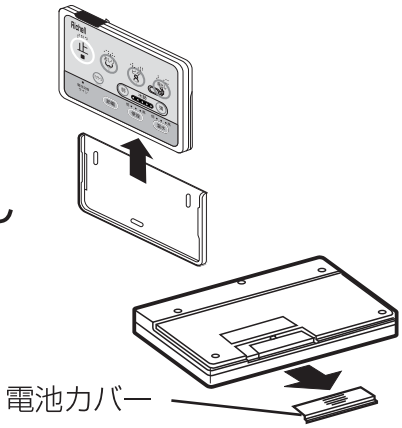
電池交換ランプが点滅しましたら早めに電池を交換してください。リモコンの設置場所によっては、電池交換ランプが点滅する前に使用できなくなる場合があります。通常は消灯していますが、点灯状態になると使用できません。

## リモコンに乾電池を入れる

**1：リモコンを持ち上げて、ホルダーから外す**

**2：リモコンの電池カバーを開けて、⊕⊖ を合わせて正しく入れる**

**3：電池カバーを元の状態にはめ、リモコンをホルダーに差し込む**




※乾電池は消耗品です。

電池寿命の目安は約１年です。付属の乾電池は動作確認用ですから、電池寿命が短い場合があります。

**注意**

**●乾電池の ⊕ と ⊖ の向きをリモコンの表示にしたがって正しく入れてください。**
**●新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わないでください。**

## 日常点検

安全に末永くお使いいただくために日頃から点検を行ってください。

- 通電中、電源コードを動かすと、電源ランプが点灯したり消灯したりしませんか？
- 電源コードの一部がいつもより熱くなっていませんか？
- 電源コードの一部や電源プラグが変形・変色・損傷していませんか？
- 異常なにおいがしませんか？ その他の異常・故障はありませんか？

→ すぐに使用を中止し、お買上げの販売店に連絡してください。

**故障したまま使い続けると、感電や火災、および、室内への水漏れ原因になります。**
**電源プラグを抜き、お買い上げの販売店に連絡してください。**

# 故障かな？と思ったら

**万一、故障かなと思われるところがありましたら、修理を依頼される前に次のことを調べてください。これらの処置をしても異常がある場合は電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください。** の中の数字は説明しているページです。

| 症状 | 確認するところ | 処置 |
|---|---|---|
| ノズルが出ない<br>シャワーが出ない<br>水勢が弱い<br>ノズルが途中で止まる<br>シャワーが途中で止まる | 電源ランプが消えていませんか。 | 電源プラグをコンセントに奥まで差し込む。停電、ブレーカーなどを確認する。 P15 |
| | 給水タンクに水が入っていますか。<br>温水タンクに水が入っていますか。 | 給水、温水タンクに給水する。 P14.15.16 |
| | 給水ホースが折れ曲がっていませんか。 | 給水ホースの折れ曲がりを直す。 |
| | 給水ホースが給水タンクと接続されていますか。 | 給水ホースと給水タンクを正しくセットする。 P14.15 |
| | 便座に座らずリモコンの おしり スイッチを押したとき、ピーピーと音がしませんか。 | 便座本体内部の温水タンクに水を給水する。 P16 |
| | 着座スイッチが動作しにくい状態（便座の先端部に座っているなど）になっていませんか。 | 便座の中央部よりやや後方に座りなおす。 P20 |
| | 給水フィルターがつまっていませんか。 | 給水フィルターの掃除をする。 P25 |
| 暖房便座がぬるい、冷たい | リモコンの便座温度表示ランプが「低」や「切」になっていませんか。 | 温度を「高」側に調整する。 P18 |
| | 便座本体の「節電」ランプが点灯していませんか。 | 「節電」を解除する。 P21 |
| | 便座本体の「10時間切」ランプが点灯していませんか。 | 着座するとタイマーが一時的に解除されるので数分待つ。（便座を暖める） P22 |
| | 停電になったことはありませんか。<br>電源プラグを抜いたことはありませんか。<br>電源ランプが「点滅」していませんか。 | 停電の後や、電源コードを抜いて再度接続すると電源ランプが「点滅」になります。マッサージ（リセット）スイッチを押して「点灯」にしたあと再び便座温度を設定してください。 P18.P22 |
| シャワーがぬるい、冷たい | リモコンの温水温度表示ランプが「低」や「切」になっていませんか。 | 温度を「高」側に調整する。 P18 |
| | 便座本体の「節電」ランプが点灯していませんか。 | 「節電」を解除する。 P21 |
| | 30秒以上の繰り返しで洗浄していませんか。 | リモコンの 止 を押し、約5分待つ。（温水を温める） P20 |

# 故障かな？と思ったら

| 症状 | 確認するところ | 処置 |
|---|---|---|
| シャワーがぬるい、冷たい | 便座本体の「10時間切」ランプが点灯していませんか。 | 着座するとタイマーが一時的に解除されるので数分待つ。（温水を温める） P22 |
| | 停電になったことはありませんか。電源プラグを抜いたことはありませんか。電源ランプが「点滅」していませんか。 | 停電の後や、電源コードを抜いて再度接続すると電源ランプが「点滅」になります。マッサージ（リセット）スイッチを押して「点灯」にしたあと再び便座温度を設定してください。 P18.P22 |
| ノズル付近から水が漏れている | 故障ではありません。 | 洗浄停止後、ノズル付近の残水が最大20mL程出るためで異常ではありません。 P17.P19 |
| リモコンを押しても作動しない。 | 「電池交換ランプ」が点滅または点灯していませんか。 | 乾電池を交換する。 P27 |
| | リモコン発信部、受信部にゴミなど詰まっていませんか。 | ゴミをとる。リモコン発信部、受信部が隠れている。リモコン位置を移動してみる。 P13.P21 |
| | リモコン受信部に直射日光などが当たっていませんか。 | 直射日光が当たるとリモコンからの信号を受信できません。場所を移動するなど日光が当たらないようにしてください。 |
| 2台以上の製品が同時に作動する | 別の便座本体のリモコン信号を受けていませんか。 | リモコン信号の変更ができます。（2台まで）お買い上げの販売店にご相談ください。 P12 |
| 便座本体がぐらつく | 便座取付けナットが緩んでいませんか。 | ナットを締める。 P25 |
| ノズルの動きが悪いノズルが戻らない | ノズルが汚れていませんか | ノズルを手入れする P26 |
| 脱臭効果が感じられない | 脱臭カセットが古くなっていませんか。脱臭カセットの網部にホコリがついていませんか。 | 脱臭カセットを交換する。 P17 ホコリを取り除く。 P26 |
| 便座本体の表示ランプが点滅している | 電源ランプのみ点滅している場合は異常ではありません。その他のランプが点滅していたり、２つのランプが同時に点滅していませんか。 | 故障している可能性がありますので、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。 |
| 給水ポンプが勝手に動き、便座本体から音がする | 故障ではありません。 | 便座本体内部の温水タンクのお湯が少なくなると自動的に水を給水するためで異常ではありません。 |

**⚠ 警告**

**分解・修理・改造はしない**

修理技術者以外の人は分解したり、修理したりしないでください。火災・感電・ケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店に相談してください。

# 仕様

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| トイレ本体仕様 | 品　　名 | | ポータブルトイレきらく S型　リモコンスタンド付 | ポータブルトイレきらく SJ型　リモコンスタンド付 |
| | 本体寸法 | | 幅56×奥行56×高さ78（cm） | 幅63×奥行56×高さ78（cm） |
| | 便座面高さ | | 36cm・39cm・42cm・45cm | |
| | 重　　量 | | 20.6kg（便座含む）<br>21.5kg（便座、座面スタンド、バケツフタスタンド含む） | 22.4kg（便座含む）<br>23.3kg（便座、座面スタンド、バケツフタスタンド含む） |
| | 材質 | 本体 | 天然木（ラバーウッド） | |
| | | 肘掛け | 天然木（ラバーウッド） | 天然木（ラバーウッド）・スチール |
| | | 座面<br>背もたれ | 合成皮革・ウレタンフォーム | |
| | | 便座<br>汚水受け<br>ノズル受け | ポリプロピレン　耐熱温度:120℃ | |
| | | バケツ | ポリプロピレン　耐熱温度:120℃　容量:9.7L | |
| | | 給水タンク | ポリエチレン　　容量:3.5L | |
| | | リモコンスタンド | スチール | |
| | 塗　　装 | | 木部:ラッカー塗装　金属部:粉体塗装 | |
| 便座本体仕様 | 品　　番 | | K0502-125 | |
| | 給水方式 | | ポンプ給水式 | |
| | 定　　格 | | AC100V　50-60Hz　610W | |
| | 電源コード | | 長さ1.2m | |
| | 温水洗浄 | 洗浄ノズル | セルフクリーニング方式 | |
| | | 水　　量 | おしり洗浄:最大1200mL／分　ビデ洗浄:最大1200mL／分 | |
| | | 水勢調節 | 5段階（弱～強） | |
| | | 温水ヒーター | 520W | |
| | | 温水タンク | 0.9L | |
| | | 温度制御 | マイコン制御、切・約35／38／41℃ー3段階 | |
| | | 安全装置 | 空運転防止装置（フロート式）・温度過昇防止器・温度ヒューズ | |
| | 暖房便座 | 便座ヒーター | 58W | |
| | | 温度制御 | マイコン制御、切・約35／38／41℃ー3段階 | |
| | | 安全装置 | 温度過昇防止器 | |
| | 脱臭装置 | 脱臭ファン | 3W | |
| | | 脱臭剤 | 触媒脱臭 | |
| | | 運転制御 | マイコン自動制御（着座スイッチ連動） | |
| | リモコン電源 | | 単3型乾電池（LR6）2本 | |
| | その他安全装置 | | 漏電しゃ断器（内蔵）、着座スイッチ付 | |

**抗菌ノズル**　洗浄水が通るノズル部分には無機系（銀）を配合した抗菌樹脂を使用。
試験機関　（財）日本食品分析センター
試験方法　フィルム密着法
抗菌方法　抗菌剤を樹脂に練り込み

**（お願い）本商品は家庭用です。業務用としては使用できません。**

# 保証基準

①本品の品質保証期間は、お買い求めになった日より1年間です。
②保証期間内に故障して無料修理・交換を受ける場合には、本書をご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼ください。
③本書は再発行はいたしませんので大切に保管してください。
④保証期間内でも次の場合は有料とさせていただきます。
・本書のご提示がない場合。
・本書に商品名、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
・使用上の誤り、不適切な手入れ、不当な修理や改造などによる故障または損傷。
・天災地変、事故、落下による故障や損傷。
・消耗品の劣化、損傷、汚れ。
・実費修理の際に要する運賃などの諸経費。
⑤原則として、一度ご使用になった製品は、故障箇所の修理・交換にて対応いたします。
⑥本書は日本国内においてのみ有効です。海外からの修理サービスは受付できません。
⑦ご贈答、ご移転で本書に記入してある販売店に修理を依頼できない場合はお客様相談室へご相談ください。
⑧本品の修理箇所以外の品質の保証はいたしかねます。
⑨製造中止後の製品については、必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。
⑩この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理・交換をお約束するものです。
したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、この保証期間後の修理などについてご不明な場合は、お客様相談室にお問い合わせください。

温水洗浄便座に関する
アフターメンテナンスのお問い合わせ
0120-34-4701
受付時間/９：００～１８：００　定休日（土、日、祝日）
テガ三洋工業株式会社

株式会社 リッチェル
富山市水橋桜木136 〒939-0592
お客様相談室/TEL(076)478-2957
（受付時間:土日､祝祭日を除く
平日9:00～17:00）
http://www.richell.co.jp/

1204